FreeAgent® GoFlex™ Home ユーザー ガイド

FreeAgent® GoFlex™ Home ユーザー ガイド

© 2011 Seagate Technology LLC. 無断転用を禁ず。Seagate、Seagate Technology、Wave のロゴおよび FreeAgent は、Seagate Technology LLC またはその関連会社の登録商標です。その他すべての商標または登録商標は各社に帰属します。ハード ドライブ容量について言及する場合、1 ギガバイト (GB) は 10 億バイト、1 テラバイト (TB) は 1 兆バイトを表します。なお、記述の容量には、フォーマットなどの機能に使用されデータ保存には利用できない部分も含まれています。様々なアプリケーションに対して使用されている量的な例は、解説のために使用するものです。実際の数量は、ファイル サイズやファイル形式、機能、アプリケーション ソフトウェアによって異なる可能性があります。Seagate は、製品の提供または仕様を事前の通告なく変更する権利を留保します。

Seagate Technology LLC
920 Disc Drive
Scotts Valley CA 95066 U.S.A.

目次

1. はじめに 6

このガイドについて 6

システム要件 6

GoFlex Home の構造 7

GoFlex Home の特別機能 8

セキュリティについて 9

2. GoFlex Home の設定 – Windows 11

ステップ 1：設定手順の確認 11

ステップ 2：GoFlex Home の接続 12

ステップ 3：ソフトウェアのインストール 13

ステップ 4：GoFlex Home の設定 14

ステップ 5：GoFlex Home へのユーザーの追加 15

ステップ 6：GoFlex Home への PC の追加 16

次のステップ 17

3. GoFlex Home の設定 – Mac 18

ステップ 1：設定手順の確認 18

ステップ 2：GoFlex Home の接続 19

ステップ 3：GoFlex Home の設定 19

ステップ 4：GoFlex Home デスクトップ アプリケーションのインストール 21

ステップ 5：GoFlex Home 用 Time Machine の設定 22

ステップ 6：Mac コンピュータを追加接続する方法 23

次のステップ 24

4. GoFlex Home の使用開始 25

Seagate Dashboard を開く 25

Seagate Share を開く 28

GoFlex Home フォルダの使用 31

ファイルを GoFlex Home にコピー 32

ファイルを GoFlex Home にバックアップ 33

ホーム ネットワーク上のファイルのアクセスと利用 35

外出中のファイルのアクセスと利用 36

友人や家族とファイルを共有 37

集中管理プリンタの設定 41

デジタル メディア プレーヤーやゲーム コンソールでファイルを利用する 43

5. Seagate Share でのファイルの利用と管理 45

音楽の再生 45

映画やビデオの再生 47

写真の表示 47

ファイルとフォルダの管理 49

共有の管理 53

FTP を使用して GoFlex Home のファイルにアクセス 58

6. GoFlex Home の管理 59

GoFlex Home のパスワードの変更 59

GoFlex Home のユーザー設定のカスタマイズ 60

新しい GoFlex アプリケーションのコンピュータへの追加 61

ユーザー アカウントの追加と管理 62

GoFlex Home および接続されたデバイスの管理 64

GoFlex Home へのストレージ容量の追加 64

GoFlex Home の設定および基本設定の管理 68

7. GoFlex Access の使用 71
GoFlex Access について 71
GoFlex Access をデバイスにインストールする 71
デバイスから GoFlex Home に接続する 72
ビデオの再生 72
音楽の再生 73
写真の表示 73
保護されたコンテンツを iTunes で再生する 73

8. 問題の解決 74
一般的な問題と解決策 74
GoFlex Home ライトのステータス 78
ヘルプ情報の検索 79

索引 80

1. はじめに

FreeAgent® GoFlex™ Home ネットワーク ストレージ システムを使用すれば、ご家庭のすべてのコンピュータで 1 台の外付けドライブが共有できます。複数のコンピュータとユーザーに対応できる大容量で、ご家庭のすべてのコンピュータのファイルとフォルダを 1 個所にまとめて簡単に保存でき、自動バックアップも継続的に実行できます。

Wi-Fi ルーターに接続するだけで簡単に設定が可能で、ほんの数分で PC や Mac®、ゲーム機からワイヤレスでファイルにアクセスしたり、写真や音楽、ビデオをストリーミング再生できるようになります。さらに、GoFlex Home の USB ポートにプリンタを接続するだけで、ご家庭でお使いのすべてのコンピュータから印刷ができるようになります。

このガイドについて

この**ユーザー ガイド**では、GoFlex Home の機能を紹介し、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムの設定方法、GoFlex Home を使用してファイルを保存および共有する方法、ファイルをバックアップする方法、世界のどこからでもファイルにアクセスする方法を説明します。

また、この**ユーザー ガイド**は、インターネットを介して GoFlex Home 上のファイルにアクセスしたり、家族や友人とファイルを共有することを可能にするウェブベースのアプリケーション、Seagate Share の使用方法についても詳細に説明します。

本ガイドに記載されていない情報や最新の製品文書については、*www.seagate.com/goflexhomesupport* 参照してください。

注： この**ユーザー ガイド**で説明されている機能の中には、Windows オペレーティング システムを実行しているコンピュータでのみ利用できるものがあります。Windows でのみ利用できる機能はその旨が明示されています。

システム要件

GoFlex Home を設定して使用するには、以下が必要です。

- ホーム ネットワーク (別称ローカル エリア ネットワークまたは LAN)
- 使用可能な Ethernet ポートのあるルーター (有線または無線)
- インターネット接続 (初期設定とウェブ上でファイルを共有するため)

GoFlex Home にアクセスする PC には以下が必要です。

- Pentium III 500 MHz クラス同等またはそれ以上のプロセッサ
- 256 MB RAM
- Windows® XP または Windows Vista®、Windows 7 オペレーティング システム
- Internet Explorer® 6 以降または Firefox® 2.x 以降、Chrome 4.x 以降のウェブ ブラウザ

GoFlex Home にアクセスする Mac には以下が必要です。

- Mac OS® X 10.5 以降のオペレーティング システム
- Safari® 3.1 以降のウェブ ブラウザ

スマートフォンやタブレット PC 用の GoFlex Access を使用するには、次が必要です。

- Apple® iOS 4.3 またはそれ以上
- Android™ 2.2 またはそれ以上

On Android devices, the Adobe® AIR® app must be installed.

GoFlex Home は大半のホーム ネットワーク機器で特別な設定をせずに使用できます。ただし、ご家庭で業務用ルーターをご使用の場合は、ネットワーク設定を調整する必要が生じる場合があります。

GoFlex Home の構造

- **GoFlex Home ドライブ用ドッキング ステーション**：すべての FreeAgent GoFlex Home ドライブまたは Go Flex Desk ドライブで使用できます。
- **GoFlex Home ドライブ**：ストレージ スペースは 1 TB または 2 TB、3 TB から選べます (モデルによって異なります)。
- **GoFlex Home インジケータ ライト**：GoFlex Home の現在の状態を示します。
  - **緑のライトが点滅**：GoFlex Home が起動中です。
  - **緑のライトが点灯**：GoFlex Home がネットワークに接続され、すぐに使用できる状態です。
  - **黄色のライトが点滅**：GoFlex Home はネットワークに接続されていません。
- **ドライブ ライト**：ドライブの現在の状態を示します。
  - **白 (点灯)**：GoFlex ドライブがドッキング ステーションにインストールされ、すぐに使用できる状態です。
  - **白いライトが消灯**：GoFlex ドライブがインストールされていないか、何か問題が発生しています。

- **電源ボタン**：GoFlex Home の電源を入れたり切ったりします。
- **電源ポート**：GoFlex Home を電源に接続します。
- **Ethernet ポート**：GoFlex Home をルーターに接続します。
  - **Ethernet ポート ライト**：ネットワークの動作を点滅して知らせます。
- **USB ポート**：GoFlex Home をドライバやプリンタなどの USB デバイスに接続します。
- **リセット ボタン**：GoFlex Home のパスワードのリセットおよび工場出荷時のデフォルト設定へのリセット (通常は不要 — 詳細は 67 ページを参照) を行います。

GoFlex Home の特別機能

- **Instant Backup**：GoFlex Home は Memeo™ Instant Backup **(Windows のみ)** を使用して一度設定するだけでその後重要なファイルを自動的にバックアップします。また、Mac コンピュータ対応の Time Machine® も使用できます。
- **集中保存**：GoFlex Home にデジタル メディア (音楽、写真、ビデオ)、その他家庭用ファイルを 1 個所にまとめて保存し、ホーム ネットワーク上で共有できます。Windows 互換ファイルと Mac 互換ファイルを一緒に保存できます。
- **ユーザー アカウント**：GoFlex Home はホーム ネットワーク上で 5 名 (コンピュータ 5 台) までアクセス可能です (Seagate Share Pro にアップグレードすれば、無制限にアカウントが設定できます。詳細は 9 ページを参照してください)。
- **リモート アクセス**：GoFlex Home ではウェブベースの Seagate Share アプリケーションを使用して、ご家庭や外出先のどこからでもデジタル コンテンツにアクセスできます。Blackberry® や iPhone® などのスマートフォン、iPad® などのポータブル エンターテイメント機器からも GoFlex Home にアクセスできます。
- **集中印刷**：GoFlex Home の USB ポートにプリンタを接続すれば、ホーム ネットワーク上の誰もがその 1 台のプリンタからワイヤレスで印刷できるようになります。詳細は 41 ページを参照してください。
- **音楽およびビデオのストリーミング (DLNA)**：ホーム ネットワーク上のコンピュータや FreeAgent GoFlex TV などのデジタル メディア機器に音楽やビデオなどを GoFlex Home からストリーム再生できます (**DLNA** は「デジタル リビング ネットワーク アライアンス」の略で、GoFlex Home に保存されたデジタル メディア ファイルをデジタル メディア機器で再生できるようにする技術です)。
- **Seagate Dashboard**：このソフトウェアから GoFlex Home のすべての機能にアクセスできます **(Windows のみ)**。
- **簡単に拡張可能**：将来ストレージ容量が足りなくなった場合は、GoFlex Home のドライブを取り外して交換するだけで拡張できます。ツールも一切不要です。また、GoFlex Home に外付け USB ドライブを接続して、さらにストレージ容量を追加することも可能です。詳細は 64 ページを参照してください。

Seagate Share Pro について

購入可能なプレミアム サービス オプションの Seagate Share Pro にアップグレードすれば、無制限のユーザー アカウントや、その他便利な機能が使用できます。

Seagate Share Pro には以下が含まれます。

- ユーザー数が無制限の GoFlex Home および Seagate Share へのアクセス
- Facebook® および Flickr® との統合で、GoFlex Home 上の写真をオンライン アカウントに簡単にコピー可能
- Cooliris による 3D Wall インタフェースで GoFlex Home の写真を立体表示
- FTPS を使用した GoFlex Home への安全なリモート アクセス
- 旅行の写真など、最新の共有ファイルの更新情報を友人や家族に配信してくれる統合 RSS (Really Simple Syndication) フィード

Seagate Share Pro のこれらの機能またはその他機能の詳細については、Seagate Dashboard Application Store の Seagate Share Pro の下にある [**詳細**] をクリックしてください。

Premium Backup について

GoFlex Home に 4 台以上の PC をバックアップするには、Seagate Dashboard のアプリケーション ストアから Premium Backup ソフトウエア アップグレードを購入してください。Premium Backup ソフトウェアを使用すれば、GoFlex Home に無制限の PC をバックアップできます。

セキュリティについて

Seagate Share を使えば、自宅の外からファイルにリモート アクセスし、コンテンツを友人や家族と共有することができます。デフォルトでは、ファイルやフォルダはプライベートに設定されています。データはオーナーが共有することを選択した人のみが利用できます。ファイルは共有を許可された受信者に転送されますが、GoFlex Home にコピーが作成されたり、他の場所に保存されることはありません。ご利用の GoFlex デバイス上のデータは、安全な状態に保たれます。

Seagate Share 中央サーバーとの間で行われるユーザー名およびパスワードの送信にはすべて承認が必要で、必ずセキュアな HTTPS プロトコル (Hypertext Transfer Protocol Secure) を介して行われます。

ルーターで UPnP が有効になっている場合、共有するよう選択されたデータは、GoFlex Home デバイスと受信者のウェブ ブラウザやモバイル機器間で直接送受信されます。UPnP が有効になっていない場合は、受信者のウェブ ブラウザやモバイル機器との送受信は Seagate Share 中央サーバーを経由します。しかしこうした処理中や処理後に、データや個人情報が追跡されたり、中央サーバーに保存されるようなことはありません。

GoFlex Home のハードウェアおよびソフトウェアは、ハッキングや不特定の第三者によるマクロやコードの実行を防止するようなセキュアな構造になっています。ユーザーがルーターのファイアウォールや WEP/WAP キーを有効にして、セキュリティ レベルを強化することも可能です。

セキュリティに関する詳細は、http://support.goflexhome.hipserv.com/en/security/ を参照してください。

2. GoFlex Home の設定 – Windows

GoFlex Home は簡単に設定ができます。この章では設定の各手順を説明し、GoFlex Home の機能を利用する便利な方法やオプションを紹介します。

ステップ 1：設定手順の確認

実際に設定手順を実行する前に、GoFlex Home の設定手順や設定中に自動的に作成されるフォルダを確認します。

設定手順

- GoFlex Home を接続します (『**クイック スタート ガイド**』に記載された手順を参照してください)。
- GoFlex Home に名前を設定してから有効にし、登録を行います。
- 設定を行うコンピュータに以下のソフトウェアをインストールします。
  - Seagate Dashboard (GoFlex Home の全機能にアクセスするために必要)
  - Memeo Instant Backup (ファイル バックアップの自動化に必要)
- ホーム ネットワークを使用する全員にユーザー アカウントとパスワードをそれぞれ作成します。
- ホーム ネットワーク上の他の Windows コンピュータにソフトウェアをインストールします (Mac コンピュータの設定については 18 ページを参照してください)。

詳細な手順は 12 ページ上「ステップ 2：GoFlex Home の接続」を参照してください。

GoFlex Home で自動的に作成されるフォルダ

GoFlex Home の設定中にユーザー アカウントとパスワードを作成すると、ドライブ上には次の 3 つのフォルダが自動的に作成されます。

- **パブリック** フォルダ。ホーム ネットワークのユーザーは誰でもこのフォルダにファイルを保存できると同時に、このフォルダにあるファイルにアクセスできます。
- **パーソナル** フォルダ。他のユーザーはアクセスできないフォルダで、ホーム ネットワーク上の他のユーザーに公開したくない個人的なファイルを保存できます。
- **バックアップ** フォルダ。バックアップ ファイルが保存されるフォルダで、他のユーザーはアクセスできません。

GoFlex Home は、ホーム ネットワーク上の他のユーザー アカウントにもそれぞれパーソナル フォルダとバックアップ フォルダを自動的に作成します。設定の完了後、ホーム ネットワークの各ユーザーは、ご自身のコンピュータにあるファイルを適切なフォルダにドラッグ アンド ドロップするだけで、デジタル メディアなどのファイルを GoFlex Home にアップロードすることができます。詳細は、32 ページ上「ファイルを GoFlex Home にコピー」を参照してください。

ステップ 2：GoFlex Home の接続

1. パッケージを開き、以下の付属品が入っていることを確認します。
2. GoFlex Home ドッキングステーションの電源ボタンが「オフ」の位置にあることを確認してから、GoFlex Home を次のように接続します。
   a. 付属の Ethernet ケーブルをルーターに接続し、Ethernet ポートを GoFlex Home に接続します。
   b. 付属の電源アダプタ (DC 12V) を電源に接続し、電源ポートを GoFlex Home に接続します。
3. ドライブをドッキングステーションに接続し、**電源**ボタンを「オン」の位置にします。
   a. ドライブの底にあるコネクタをベースのコネクタに合わせます。
   b. カチッという音がして固定されるまで、ドライブをそっと押し込みます。
   c. **電源**ボタンを押します。
4. GoFlex Home の前面にあるライトの点滅が停止するまで待ちます。停止するまで、数分かかる場合があります。

   GoFlex Home のライトが緑色に点灯していない場合は、GoFlex が完全に起動状態になるまで約 2 分待ちます。黄色に点滅している場合は、GoFlex Home はネットワークに接続できないか、ドライブと通信できないかのいずれかの状態です。詳細は 74 ページ上「問題の解決」を参照してください。

   ドライブ ライトが光っていない場合は、ドライブがドッキング ステーションにしっかり接続されていないことを意味します。**電源**ボタンを押して「オフ」の位置に戻してからドライブを取り外し、カチッという音がして固定されるまで再度ドライブをドッキング ステーションに取り付けます。

ステップ 3：ソフトウェアのインストール

1. コンピュータの電源を入れ、GoFlex Home インストール CD を挿入します。

注： CD-ROM ドライブのないコンピュータまたはデバイス上で GoFlex Home を設定している場合は、*www.seagate.com/goflexhomesupport* からインストール ソフトウェアをダウンロードしてください。

注： 付属ソフトウェアをインストールせずに GoFlex Home をアクティベートする場合は、ブラウザを開いて [アドレス] フィールドに **http://goflex_home** または **http://***<GoFlex Home IP address>* と入力すると設定プロセスが開始します。実行する前に GoFlex Home がネットワークに接続されていることを確認してください。

---

2. [ようこそ] 画面が表示されたら、言語を選択し、**[OK]** をクリックします。

   設定ウィザードが表示されます。

   ヒント： 設定ウィザードが自動的に表示されない場合は、Explorer を開き、CD にアクセスしてから、**SeagateDashboardSetup.exe** をダブルクリックします。

3. 画面に表示される指示に従って、Seagate Dashboard と Memeo Instant Backup をインストールします。

4. インストールが完了したら、**[完了]** をクリックして、続いて「ステップ 4：GoFlex Home の設定」の手順を実行します。

ステップ 4：GoFlex Home の設定

ヒント： 以下の手順を開始する前に、設定中に作成するユーザー名やパスワードを記録できるように紙とペンを用意します。

ソフトウェアがインストールされると、設定ウィザードが自動的に開きます。それまで数分かかる場合があります。

ウィザードがコンピュータを認識して GoFlex Home に接続すると、[デバイス情報] 画面が開きます。

コンピュータが GoFlex Home に接続できない場合は、74 ページ上「問題の解決」を参照してください。

1. GoFlex Home の名前を入力します。

   この名前は文字で始まり、3 文字以上でなければなりません。文字、数字、ダッシュ、ピリオド、アンダースコア (_) を使用できます。スペースを含むことはできません。

   GoFlex Home にインターネットからアクセスできるように、デバイスには固有の名前をつける必要があります。**[名前を確認]** ボタンを使用して、入力する名前が使用できることを確認してください。

   [プロダクト キー] が自動的に入力されない場合は、GoFlex Home ベースの底に記載されている番号を [プロダクト キー] フィールドに入力します。

2. **[次へ]** をクリックします。

   GoFlex Home が起動して、[アカウント情報] 画面が開きます。

3. ユーザー名とパスワードを使って、自身の管理者アカウントを作成します。パスワードは 6 文字以上で、数字を 1 つ含む必要があります。大文字と小文字が区別されます。

   システム メッセージを受信するために、電子メール アドレスを入力します。ドライブに問題がある場合やドライブの空きスペースがなくなった場合、また、Seagate Share Pro の有効期限が切れる前にシステム メッセージが送信されてきます。

4. **[次へ]** をクリックします。

   [登録] 画面が開きます。

5. 登録するには国名と電子メール アドレスを選択してから、**[次へ]** をクリックします。

   これで、GoFlex Home に名前が設定されて有効になり、使用可能になりました。

6. **[Seagate Dashboard の起動]** をクリックします。

   Seagate Dashboard が開きます。Seagate Dashboard から、GoFlex Home のすべての機能にアクセスできます。詳細は 25 ページを参照してください。

7. GoFlex Home の設定手順として、この後、家族のユーザー アカウントを追加し (ステップ 5：GoFlex Home へのユーザーの追加を参照)、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムに他のコンピュータを追加します (「ステップ 6：GoFlex Home への PC の追加」を参照)。

ステップ 5：GoFlex Home へのユーザーの追加

GoFlex Home にアクセスするユーザーには、それぞれユーザー アカウントが必要です。GoFlex Home で作成できるユーザー アカウントは 5 つに制限されています。

ヒント： Seagate Share Pro にアップグレードすると、アカウント数に制限がなくなります (また、他の便利な GoFlex Home 機能も追加されます)。詳細は 9 ページ上「Seagate Share Pro について」を参照してください。

新しいユーザー アカウントを GoFlex Home に追加するには

1. Seagate Dashboard のハウツー... パネルで、**[ユーザーの追加]** をクリックします。

   [ユーザーの追加] ウィンドウが開きます。

2. ユーザー名を入力します。

   ユーザー名は文字で始まり、3 文字以上でなければなりません。大文字 / 小文字は区別されません。GoFlex Home では同じ名前を 2 度使用することはできません。

3. ユーザーのパスワードを入力して確認します。

   パスワードは 6 文字以上で、数字を 1 つ含む必要があります。大文字と小文字が区別されます。

   ヒント： パスワードを入力する際は、それぞれの家庭で便宜性とセキュリティのバランスを考慮してください。たとえば、家族それぞれにパスワードを選択させる場合でも、パスワードを忘れた場合や他の問題が生じた場合にホーム ネットワーク管理者が対処できるように、パスワードを入力して記録しておきます。または、各自にパスワードを入力させて、各ユーザーだけがパーソナル フォルダやバックアップ フォルダに保存されたファイルにアクセスできるようにすることもできます。

4. 他のユーザーにもホーム　ネットワーク管理者としての権限を与える場合には、**[このユーザーによるユーザー アカウントの作成、変更、削除を許可]** を選択します。

5. **[ユーザーの追加]** をクリックします。

   これでユーザー アカウントが作成されました。GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムにコンピュータが追加され次第、このユーザーは GoFlex Home を使用できるようになります (16 ページを参照)。

6. ユーザー アカウントの作成を続けるには、**[別のユーザーの追加]** をクリックします (同じ手順を繰り返します)。または **[終了]** をクリックします。

   ユーザー アカウントの作成を終了した場合は、「ステップ 6：GoFlex Home への PC の追加」に進みます。

ステップ 6：GoFlex Home への PC の追加

注： GoFlex Home では PC と Mac の両方が使用できます。GoFlex Home に Mac を追加する方法は、23 ページ上「ステップ 6：Mac コンピュータを追加接続する方法」を参照してください。

GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムに PC を追加するには、GoFlex Home ソフトウェアの Seagate Dashboard と Memeo Instant Backup をインストールする必要があります。(GoFlex Home では、3 台までのコンピュータが Memeo Instant Backup にアクセスすることができます。) ホーム ネットワーク上には、最大 5 名 (コンピュータ 5 台) の GoFlex Home ユーザー アカウントを作成できます。

ヒント： Seagate Share Pro にアップグレードすると、ユーザー数やコンピュータの台数に制限がなくなります (また、他の便利な GoFlex Home 機能も追加されます)。詳細は 9 ページ上「Seagate Share Pro について」を参照してください。

GoFlex Home に PC を追加するには

1. 追加する PC の電源を入れてから、GoFlex Home インストール CD を挿入します。

注： CD-ROM ドライブのないコンピュータまたはデバイス上で GoFlex Home を設定している場合は、*www.seagate.com/goflexhomesupport* からインストール ソフトウェアをダウンロードしてください。

2. 画面の指示に従ってインストールを完了します。

   ソフトウェアがインストールされると、GoFlex Home 設定ウィザードが自動的に開きます。コンピュータを認識して GoFlex Home に接続すると、[ログイン] 画面が開きます。

3. そのコンピュータのユーザーにユーザー名とパスワードを選択および入力してもらってから **[Seagate Dashboard にログイン して起動]** をクリックし、ログインします。パスワードは大文字と小文字が区別されることに注意してください。

4. (必要に応じて) GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムに PC をすべて追加するまで、同じ手順を繰り返します。

   これで、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムの設定が完了し、使用できるようになりました。

次のステップ

GoFlex Home の設定が完了しました。次のステップは以下のとおりです。

- コンピュータのファイルを GoFlex Home フォルダにコピーする (32 ページを参照)。
- **(オプション)** コンピュータ上のファイルの自動バックアップを開始する (33 ページを参照)。
- ホーム ネットワークから、または外出先でファイルをアクセスする方法および使用方法を知る (35 ページおよび 36 ページを参照)。
- 選択したファイルを友人や家族と共有する (37 ページを参照)。
- 集中印刷用のプリンタを設定する (41 ページを参照)。

『**ユーザー ガイド**』の以下の章を家族に読んでもらう。

- 25 ページ上「GoFlex Home の使用開始」
- 45 ページ上「Seagate Share でのファイルの利用と管理」
- 59 ページ上「GoFlex Home の管理」

Seagate Share Pro へのアップグレードまたは Premium Backup ソフトウェアのアップグレードをご購入いただくと、ユーザー アカウントやコンピュータの追加、スマート フォンからの GoFlex Home へのアクセス、GoFlex Home の他の便利な機能の追加、追加したコンピュータのバックアップなどを実行していただけます。詳細は、「Seagate Share Pro について」および 9 ページ上「Premium Backup について」を参照してください。

3. GoFlex Home の設定 – Mac

GoFlex Home は簡単に設定ができます。この章では設定の各手順を説明し、GoFlex Home の機能を利用する便利な方法やオプションを紹介します。

ステップ 1：設定手順の確認

実際に設定手順を実行する前に、GoFlex Home の設定手順や設定中に自動的に作成されるフォルダを確認します。

設定手順

- GoFlex Home を接続します (『**クイック スタート ガイド**』に記載された手順を参照してください)。
- GoFlex Home に名前を設定してから有効にし、登録を行います。
- 使用している Mac に、デスクトップ アプリケーションをインストールします。
  - GoFlex Home Agent
  - SmartFolderShortcut (Finder からファイルにアクセスできるようになります)
  - SmartWebShortcut (ブラウザに Seagate Share アプリケーションが表示されるようになります)
- GoFlex Home をファイル / システム バックアップ デバイスとして使用するには、Time Machine を設定します。
- ホーム ネットワーク上の他の Mac コンピュータにデスクトップ アプリケーションをインストールして、Time Machine を設定します (Windows コンピュータの設定については 11 ページを参照してください)。

詳細な手順は 12 ページ上「ステップ 2：GoFlex Home の接続」を参照してください。

GoFlex Home で自動的に作成されるフォルダ

GoFlex Home の設定中にユーザー アカウントとパスワードを作成すると、ドライブ上には次の 3 つのフォルダが自動的に作成されます。

- **パブリック** フォルダ。ホーム ネットワークのユーザーは誰でもこのフォルダにファイルを保存できると同時に、このフォルダにあるファイルにアクセスできます。
- **パーソナル** フォルダ。他のユーザーはアクセスできないフォルダで、ホーム ネットワーク上の他のユーザーに公開したくない個人的なファイルを保存できます。
- **バックアップ** フォルダ。バックアップ ファイルが保存されるフォルダで、他のユーザーはアクセスできません。

GoFlex Home は、ホーム ネットワーク上の他のユーザー アカウントにもそれぞれパーソナル フォルダとバックアップ フォルダを自動的に作成します。設定の完了後、ホーム ネットワークの各ユーザーは、ご自身のコンピュータにあるファイルを適切なフォルダにドラッグ アンド ドロップするだけで、デジタル メディアなどのファイルを GoFlex Home にアップロードすることができます。詳細は、32 ページ上「ファイルを GoFlex Home にコピー」を参照してください。

ステップ 2：GoFlex Home の接続

詳細な手順は、12 ページ上「ステップ 2：GoFlex Home の接続」を参照してください。

ステップ 3：GoFlex Home の設定

ヒント： 以下の手順を開始する前に、設定中に作成するユーザー名やパスワードを記録できるように紙とペンを用意します。

1. コンピュータの電源を入れ、GoFlex Home インストール CD を挿入します。

注： CD-ROM ドライブのないコンピュータまたはデバイス上で GoFlex Home を設定している場合は、*www.seagate.com/goflexhomesupport* からインストール ソフトウェアをダウンロードします。

注： 付属ソフトウェアをインストールせずに GoFlex Home をアクティベートする場合は、ブラウザを開いて [アドレス] フィールドに **goflexhome.local** と入力し [Enter] を押すと設定プロセスが開始します。実行する前に GoFlex Home がネットワークに接続されていることを確認してください。

---

2. デスクトップに表示される GoFlex Home インストール CD アイコンをダブル クリックします。

   [ようこそ] 画面が開きます。

3. **[GoFlex Home の設定]** をダブルクリックすると、インストールが開始します。

   アーカイブからファイルが抽出されていることを示す画面が表示され、続いて設定画面が開きます。

4. **[ステップ 1 GoFlex Home の設定]** をクリックします。

   [エンド ユーザー使用許諾契約] 画面が表示されます。

5. エンド ユーザー使用許諾契約を読んでから、**[同意します]** をクリックして、設定を続けます。

   [登録] 画面が表示されます。

6. GoFlex Home の名前を入力します。

   この名前は文字で始まり、3 文字以上でなければなりません。文字、数字、ダッシュ、ピリオド、アンダースコア (_) を使用できます。スペースを含むことはできません。

   GoFlex Home にインターネットからアクセスできるように、デバイスには固有の名前をつける必要があります。入力した名前が使用できない場合は、別の名前を選択するように指示されます。

   [プロダクト キー] が自動的に入力されていない場合は、GoFlex Home ベースの底に記載されている番号を [プロダクト キー] ボックスに入力します。

7. **[次へ]** をクリックします。

   [管理者アカウント作成] 画面が表示されます。

8. ユーザー名とパスワードを入力して、ご自身のユーザー　アカウントを作成します。パスワードは 6 文字以上で、数字を 1 つ含む必要があります。大文字と小文字が区別されます。

9. **[次へ]** をクリックします。

   GoFlex Home の設定が実行されます (この際、ソフトウェアの自動更新も一緒に行われる場合があります)。

10. **[次へ]** をクリックします。

    [通知] 画面が表示されます。

11. システム メッセージを受信するために、電子メール アドレスを入力します。ドライブに問題がある場合やドライブの空きスペースがなくなった場合、また、Seagate Share Pro の有効期限が切れる前にシステム メッセージが送信されてきます。

12. **[次へ]** をクリックします。

    これで GoFlex Home デバイスの設定が完了しました。次の画面が表示されます。

13. **[設定に戻る]** をクリックします。

    設定画面が再び開きます。コンピュータから GoFlex Home にアクセスするのに必要なデスクトップ アプリケーションのインストールを続けます。

ステップ 4：GoFlex Home デスクトップ アプリケーションのインストール

このステップでは、以下のアプリケーションをインストールします。

- GoFlex Home Agent
- SmartFolderShortcut
- SmartWebShortcut

デスクトップ アプリケーションをインストールするには

1. 設定画面の **[ステップ 2 デスクトップ アプリケーションのインストール (オプション)]** をクリックします。

   [ようこそ] 画面が開きます。

2. **[続行]** をクリックします。

   [宛先選択] 画面が開きます。

3. ソフトウェアをインストールしたいディスクを選択し、**[続行]** をクリックします。

   [インストールの種類] 画面が開きます。

4. **[インストール]** をクリックします。

   必要に応じて、**[インストール先を変更]** をクリックし、設定を調整してから、**[インストール]** をクリックします。

5. プロンプトが表示されたら、Mac　のユーザー名とパスワードを入力してソフトウェアをインストールします。

   インストールが完了したら、次の画面が表示されます。

6. **[閉じる]** をクリックします。

   設定画面が再び開きます。GoFlex Home をファイル / システム バックアップ デバイスとして使用するには、Time Machine を設定します。

ステップ 5：GoFlex Home 用 Time Machine の設定

ヒント： Time Machine バックアップ ソフトウェアを GoFlex Home で使用しない場合は、GoFlex Home インストール CD のスタンドアロン フォルダに入っている Mac バージョンの Memeo Backup を使用することができます。
CD-ROM ドライブのないコンピュータまたはデバイス上で GoFlex Home を設定している場合は、*www.seagate.com/goflexhomesupport* からインストール ソフトウェアをダウンロードしてください。

重要なファイルが GoFlex Home にバックアップされるように Time Machine を設定するには

1. Apple Time Machine に関する詳細は、**[ステップ 3 Windows/Time Machine バックアップ設定 (オプション)]** をクリックしてください。

   ブラウザのウィンドウが開き、Time Machine に関する情報が掲載された Apple ウェブ サイトのページが表示されます。
2. 設定画面で **[終了]** をクリックし GoFlex Home 設定画面を中止します。
3. [システム環境設定] に移動して **[Time Machine]** をクリックし [Time Machine Preferences (Time Machine 基本設定)] を開きます。
4. Time Machine を **[ON]** に設定します。
5. **[Select Disk... (ディスクの選択 ...)]** をクリックし **[GoFlex Home Backup]** を選択します。
6. **[Use Backup Disk (バックアップディスクの使用)]** をクリックします。
7. GoFlex Home に設定したユーザー アカウントの名前とパスワードを入力します。
8. **[接続]** をクリックして Time Machine の設定を終了し、GoFlex Home にコンピュータのバックアップを開始します。
9. GoFlex Home インストール CD をコンピュータから取り出します。このコンピュータでの設定が完了しました。

ステップ 6：Mac コンピュータを追加接続する方法

これで GoFlex Home デバイスが設定され、ご自身のユーザー アカウントが作成されました。次のステップでは、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムにアクセスする追加のコンピュータ (必要に応じて) を設定します。

注： GoFlex Home では PC と Mac の両方が使用できます。GoFlex Home に PC を追加する方法は、16 ページ上「ステップ 6：GoFlex Home への PC の追加」を参照してください。

別の Mac コンピュータを設定するには

1. コンピュータの電源を入れてから、GoFlex Home インストール CD を挿入します。

注： CD-ROM ドライブのないコンピュータまたはデバイス上で GoFlex Home を設定している場合は、*www.seagate.com/goflexhomesupport* からインストール ソフトウェアをダウンロードしてください。

[ようこそ] 画面が開きます。

2. デスクトップに表示される GoFlex Home インストール CD アイコンをダブル クリックします。
3. **[GoFlex Home の設定]** をダブルクリックすると、インストールが開始します。

設定画面が開きます。

4. **[ステップ 2 デスクトップ アプリケーションのインストール (オプション)]** をクリックし、21 ページ上「ステップ 4：GoFlex Home デスクトップ アプリケーションのインストール」で説明されたステップに従います。
5. インストールが完了し、設定画面が再び表示されたら、**[ステップ 3 Windows/Time Machine バックアップ設定 (オプション)]** をクリックし、22 ページ上「ステップ 5：GoFlex Home 用 Time Machine の設定」で説明されたステップに従います。
6. (必要に応じて) GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムに Mac コンピュータをすべて追加するまで、同じ手順を繰り返します。

これで、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムの設定が完了し、使用できるようになりました。

次のステップ

GoFlex Home の設定が完了しました。次のステップは以下のとおりです。

- コンピュータのファイルを GoFlex Home フォルダにコピーする (32 ページを参照)。
- ホーム ネットワークから、または外出先でファイルをアクセスする方法および使用方法を知る (35 ページおよび 36 ページを参照)。
- 選択したファイルを友人や家族と共有する (37 ページを参照)。
- 集中印刷用のプリンタを設定する (41 ページを参照)。

『**ユーザー ガイド**』の以下の章を家族に読んでもらう。

- 25 ページ上「GoFlex Home の使用開始」
- 45 ページ上「Seagate Share でのファイルの利用と管理」
- 59 ページ上「GoFlex Home の管理」

Seagate Share Pro へのアップグレードまたは Premium Backup ソフトウェアのアップグレードを購入すると、ユーザー アカウントやコンピュータの追加、GoFlex Home の便利な機能の追加、追加したコンピュータのバックアップが実行できます。詳細は、「Seagate Share Pro について」および 9 ページ上「Premium Backup について」を参照してください。

4. GoFlex Home の使用開始

GoFlex Home の設定が完了すると、家族でデジタル メディアなどのファイルを共有したり、GoFlex Home にファイルを保存したり、どこからでもインターネット経由でファイルにアクセスしたり、コンピュータのファイルを GoFlex Home にバックアップしたりできるようになります。

この章で説明するのは、Seagate Dashboard と Seagate Share という、GoFlex Home のアクセスや管理に使用する 2 つのアプリケーションです。これらのアプリケーションを使用して、コンピュータのファイルを GoFlex Home フォルダにコピーする方法や、家にいる場合や外出中にファイルにアクセスする方法を説明します。また、GoFlex Home の便利な機能を利用するヒントも紹介します。

Seagate Dashboard を開く

Seagate Dashboard は、GoFlex Home のさまざまな機能にアクセスするために使用します。Dashboard ソフトウェアは、設定中に Windows コンピュータにインストールされます。

注： Seagate Dashboard を使用できるのは Windows コンピュータだけです。Mac ユーザーは Seagate Share を使用して、GoFlex Home にファイルを保存、共有、アクセスします。これは、Web ベースのアプリケーションで GoFlex Home に含まれています。(詳細は 28 ページ上「Seagate Share を開く」を参照してください)。Windows ユーザーはどちらのアプリケーションでも使用できます。

Seagate Dashboard を開くには、次の 3 つの方法があります。

- デスクトップにある Seagate Dashboard アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップにある Seagate Dashboard システム トレイ アイコンをダブルクリックします。
- [**スタート**] メニューのプログラム リストから、[**Seagate Dashboard**] > [**Seagate Dashboard**] の順に選択します。

Seagate Dashboard が開きます。

Seagate Dashboard のナビゲート

Seagate Dashboard には次の 4 つのメイン パネルがあります。

- [**ドライブ**] パネル - [ドライブ] パネルには、コンピュータに接続されているドライブやネットワークで検出されたドライブが表示されます。各ドライブの使用スペースと空きスペースを示す容量ゲージが示されています。接続されている他のドライブを表示するにはドロップダウンの矢印をクリックします。
- [**How to... (ハウツー)**] パネル - 一般的な設定タスクへのショートカットが表示されています。設定が完了すると、マイナス記号 (**-**) を押して表示しないようにすることができます。
- [**マイ アプリケーション**] パネル - コンピュータにインストールされている GoFlex Home アプリケーションへのショートカットが表示されています。
- [**アプリケーション ストア**] パネル - コンピュータで使用できる他のアプリケーションがリストされ、トライアル バージョンへのリンクが表示されています。

[再起動] **をクリックします。**右上にある [?] (オンライン ヘルプ アイコン) をクリックすると、Seagate Dashboard のオンライン ヘルプが開きます。

右上にある **[変更]** をクリックすると、Dashboard にログインするユーザーを変更できます (27 ページを参照)。

Seagate Dashboard の機能

Dashboard には以下の機能があります。

- コンピュータの内容を GoFlex Home にコピーする (32 ページを参照)。
- GoFlex Home の [パブリック] フォルダのファイルを共有したり、GoFlex Home の [パーソナル] フォルダに保存したファイルにアクセスしたりする (35 ページを参照)。
- Memeo Instant Backup を使用して、コンピュータのファイルを GoFlex Home にバックアップする (33 ページを参照)。
- Seagate Share を使用して、家族や友人とファイルを共有する (45 ページを参照)。
- GoFlex Home のパスワードを変更する (59 ページを参照)。
- GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムに新しいユーザーを追加したり、既存のユーザー アカウントを編集したりする (権限が必要です) (62 ページを参照)。
- GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムを管理する (権限が必要です) (59 ページを参照)。
- アプリケーション ストアから無料で新しいアプリケーションを試用したり、Memeo Premium Backup (61 ページを参照) または Seagate Share Pro (9 ページを参照) などの新しいアプリケーションをインストールしたりする。
- GoFlex Home に別のユーザーとしてログインする (次のセクションを参照)。

Seagate Dashboard にログイン

Seagate Dashboard には設定中に最初にログインしますが (11 ページを参照)、コンピュータをシャットダウンしてもログインしたままの状態です。Dashboard を開くたびにログインする必要はありません。

しかし、GoFlex Home に接続されているコンピュータであれば、そのコンピュータのユーザーが既にログインしている場合でも Dashboard にログインすることができます。自分のアカウントを使用してログインすることによって、GoFlex Home にある自分のフォルダにアクセスすることができます。

注 : Dashboard 上でユーザーを変更すると、そのコンピュータ上に設定されているファイルのバックアップ プランは中断されます (33 ページを参照)。他のユーザーのコンピュータ上で Dashboard にログインした場合は、できるだけ速やかにそのコンピュータのユーザーにログインさせると、設定されているバックアップ プランが中断されずに継続されます。

他のユーザーが既にログインしている場合に、Dashboard にログインするには、次の操作を実行します。

1. コンピュータ上で Seagate Dashboard を開きます (25 ページを参照)。
2. Dashboard 右上のユーザー名の隣にある [**変更**] をクリックします。

   [ユーザーの変更] ダイアログ ボックスが表示されます。
3. 自分のユーザー名を選択し、パスワードを入力してから、[**ログイン**] をクリックします。

   これで、Dashboard にログインしたことになります。

Seagate Dashboard のアップデート

Seagate Dashboard のアップデート バージョンを確認するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Dashboard を開きます (25 ページを参照)。
2. [再起動] **をクリックします。**Dashboard の右上にある [?] (オンライン ヘルプ アイコン) をクリックしてから、[**アップデートがあるかを確認**] を選択します。

   Dashboard の新しいバージョンがある場合は、画面に表示される指示に従ってインストールします。

Seagate Share を開く

Seagate Share は Web ベースのアプリケーションで、ホーム ネットワークにアクセスしていない場合でも GoFlex Home にアクセスすることができるようになります。インターネット接続とコンピュータがあれば、世界中どこにいても Seagate Share を使用して、GoFlex Home に保存されている映画や音楽を再生したり、写真や他のファイルを使用したりすることができます。また、友人や家族とファイルを共有することもできます。(スマートフォンやタブレット PC から GoFlex Home にアクセスすることも可能です。詳細は 71 ページ上「GoFlex Access の使用」を参照してください。)

Seagate Share はコンピュータにインストールされていません。Web ブラウザで稼動し、Seagate Dashboard のほとんどの機能を提供します。Seagate Share では、コンピュータのファイルを GoFlex Home にコピーした後、ファイルがコンピュータに保存されている場合と同じようにファイルにアクセスして作業することができます。また、ユーザー アカウントの追加や変更、GoFlex Home に接続されている GoFlex ドライブや外付けの USB の管理、GoFlex Home 設定の変更も実行できます。

Mac ユーザーが GoFlex Home にアクセスして管理機能を実行するには、Seagate Share が必要です。Windows ユーザーは、ホーム ネットワークにアクセスしている場合は Seagate Dashboard を使用できますが、外出中に GoFlex Home にアクセスするには、Seagate Share を使用する必要があります。

Seagate Share を開くには、次の操作を実行します。

1. Web ブラウザを開いてから、*www.seagateshare.com* に移動します。

   または

   (Windows のみ) Seagate Dashboard を開いてから (25 ページを参照)、[**Seagate Share**] をクリックします。

   または

   (Mac のみ) Finder を起動し、[**Applications] > [GoFlex Home Desktop Applications**] の順に選択してから、[**SmartWebShortcut**] を起動します。

   Seagate Share が開きます。

2. プロンプトが表示されたら、GoFlex Home の名前を入力します。(名前は設定中に作成されています。名前がわからない場合は、GoFlex Home を設定した人に確認してください。) 次に、ユーザー名とパスワードを入力します。

3. (オプション) [**Remember Me (パスワードを記憶)**] を選択すると、次にログインする際にパスワードを入力する必要がなくなります。

4. [**Sign In (サインイン)**] をクリックします。

   ヒント : Dashboard または SmartWebShortcut から Seagate Share を開く場合は、サインインする必要はありません。

   Seagate Share ホーム ページが開きます。(数秒かかる場合があります。)

5. [**Seagate Share**] をクリックします。

   Seagate Share のページが開きます。

6. 必要に応じて、[**OK**] をクリックして表示された [ヒント] ボックスを閉じます。

Seagate Share のナビゲート

Seagate Share のページには次の 5 つのセクションがあります。

- [**Content (コンテンツ)**] パネル：GoFlex Home の 3 つのフォルダがリストされています。[Content (コンテンツ)] パネルでは、GoFlex Home に接続されている外付け USB ドライブは [External Storage] フォルダとして表示されます。プラス (**+**)、マイナス (**-**)、矢印 (**↑**) ボタンを使用して、フォルダの追加やフォルダの削除を実行したり、新しいファイルを GoFlex Home にアップロードしたりすることができます。

  [Content (コンテンツ)] パネルのフォルダをクリックすると、右側のメイン パネルにその内容が表示されます。

- [**Shares (共有)**] パネル：GoFlex Home フォルダにあるファイルから構成された写真や音楽、映画、ドキュメントのコレクションである **共有**が表示されます。共有を作成すると、自分で楽しんだり、家族や友人 (またはインターネット上の不特定多数の人) に公開したりすることができます。共有を追加または削除するには、[Shares (共有)] パネルのプラス (**+**) やマイナス (**-**) ボタンを使用します。

  共有をクリックすると、その内容が右側のメイン パネルに表示されます。

- [**Main (メイン)**] パネル：左側のパネルにあるフォルダや共有を選択すると、その内容が表示されます。

- **検索 / 表示ツールバー**：ファイルやフォルダをソート、フィルタ、検索に使用するドロップダウン メニューがあり、ファイルやフォルダの検索を容易にします。

  検索 / 表示ツールバーでは、ファイルやフォルダの表示方法も選択できます (たとえば、リスト形式またはサムネイル形式)。[**シャッフル**] を選択すると、選択したフォルダのファイルが無作為の順序に並べ替えられます。[**Cover (カバー)**] を選択すると、ファイルは Windows のフィルムストリップ形式で表示されます。(**Seagate Share Pro ユーザー**：[**Cooliris**] を選択して、Cooliris アプリケーションの 3D 画像表示ツールで写真を開きます。詳細は を参照してください。) 詳細は 48 ページを参照してください。)

- **ナビゲーション ツールバー**：オンライン ヘルプ メニュー、Go To (移動) メニュー、サインアウト機能を含みます。[Go To (移動)] メニューを使用すると、Seagate Share の次のページに移動することができます。
  - ホーム ページ (Seagate Share を開くと最初に表示されるページ)
  - 共有ページ (共有をリストするページ)
  - Seagate Share ページ
  - Preferences (基本設定) ページ (GoFlex Home のカスタマイズ可能な設定をすべてリストするページ — 詳細は 68 ページを参照)

Seagate Share でタスクを完了するさまざまな方法

Seagate Share には同じタスクを実行する場合でもさまざまな方法があります。Seagate Share を使用するにつれて、自分に最適な方法を見つけることができるでしょう。

たとえば、ファイルを共有に移動するには、次のような方法があります。

- ファイルやフォルダを共有にドラッグ & ドロップする。
- メニューの [**コピー**] と [**ペースト**] オプションを使用する。
- [**Add to Share (共有に追加)**] メニュー オプションを使用する。(メニューに関する詳細は 30 ページ上「Seagate Share のメニュー」を参照してください)。

Seagate Share のメニュー

Seagate Share のほとんどのタスク (スライドショーの開始、フォルダを共有に追加、映画の再生開始、ファイルのダウンロードなど) は、必要なファイルやフォルダにマウスを合わせて表示される矢印をクリックすると表示されるメニューから実行することができます。

Seagate Share の機能

Seagate Share には以下の機能があります。

- コンピュータの内容を GoFlex Home にコピーする (32 ページを参照)。
- GoFlex Home の [パブリック] フォルダのファイルや、GoFlex Home の [パーソナル] フォルダに保存したすべてのファイルにアクセスする (35 ページを参照)。
- 複数のフォルダから写真、音楽、映画、その他ドキュメントなどを収集して、家族や友人が楽しむことができる**共有**を作成する (45 ページを参照)。
- デジタル メディア デバイス (FreeAgent GoFlex TV やその他の DLNA 互換) と共有するフォルダやファイルを選択する (43 ページを参照)。
- GoFlex Home パスワードを変更する (59 ページを参照)、GoFlex Home のその他のユーザー設定をカスタマイズする (60 ページを参照)。
- GoFlex Home ユーザー アカウントを追加および管理する (62 ページを参照)。
- GoFlex Home や接続したデバイスを管理し (64 ページを参照)、GoFlex Home デバイスの基本設定を変更する (68 ページを参照)。

Seagate Share Pro の機能：

Seagate Share Pro を使用するには年間契約が必要ですが、以下の機能が含まれています。

- Facebook (39 ページを参照) や Flickr (40 ページを参照) で写真を共有する。
- インターネット上で不特定多数の人と写真を共有し、RSS (Really Simple Syndication) フィードから共有を配信することを可能にする (41 ページを参照)。

- 3D ウォール ボードや Cooliris を使用して写真を表示する (48 ページを参照)。
- FTPS を使用した GoFlex Home への安全なリモート アクセス (58 ページを参照)。

Seagate Share や Seagate Share Pro の詳細は、45ページ上「Seagate Share でのファイルの利用と管理」を参照してください。

GoFlex Home フォルダの使用

家族全員が GoFlex Home の次の 3 つのフォルダにアクセスすることができます。

- **GoFlex Home パブリック**：このフォルダ内のファイルは、ホーム ネットワークの他のユーザーと共有できます。[パブリック] フォルダを使用して、デジタル音楽や映画、写真 (またはその他のファイル) など、家庭用のメディア ライブラリを作成すると、ホーム ネットワークにアクセスするユーザーはそれぞれが使用しているコンピュータからアクセスできます。
- **GoFlex Home パーソナル**：フォルダの**ユーザー**だけがアクセスできるフォルダで、パーソナルまたはプライベートなファイルを保存します。[パーソナル] フォルダに保存したファイルは、家にいる場合も外出中もインターネットに接続しているコンピュータまたはスマート フォンであれば、ユーザー名とパスワードを使用して GoFlex Home にログインしてアクセスできます。
- **GoFlex Home バックアップ**：**フォルダのユーザー**だけがアクセスできるフォルダで、バックアップ ファイルが保存されます。詳細は 33 ページ上「ファイルを GoFlex Home にバックアップ」を参照してください。

  Windows の場合は [マイ コンピュータ] を開き、Mac の場合は [Finder] から [SmartFolderShortcut] を起動すると、GoFlex Home のフォルダは、3 つの別々のドライブとしてリストされます。GoFlex Home には、GoFlex Home ユーザー アカウント それぞれに [パーソナル] フォルダが 1 つ含まれていますが、これは、ユーザー名とパスワードに一致したフォルダです。

プライバシー制限

ドライブは GoFlex Home にドックされている間、[パーソナル] と [バックアップ] フォルダにはフォルダのユーザーだけがアクセスできます。しかし、ドライブ自体にアクセス制限は設定されていません。ドライブは取り外し可能で、異なる GoFlex Desk ドッキングステーションを使用してどのコンピュータにでも直接接続可能であることを考慮したうえで、GoFlex Home に財務情報やそ他のプライベート情報を保存するかどうか判断してください。

ファイルを GoFlex Home にコピー

まず、コンピュータのファイルを GoFlex Home にコピー (または**アップロード**) します。どのファイルをアップロードするか、そのファイルをホーム ネットワークの他のユーザーと共有するかどうか、または自分だけが見られるようにプライベートにするかどうかを選択します。

GoFlex Home にファイルをコピーしてもコンピュータにあるファイルは削除されません。

GoFlex Home にファイルを保存した後にファイルにアクセスする方法については、35 ページ上「ホーム ネットワーク上のファイルのアクセスと利用」や 36 ページ上「外出中のファイルのアクセスと利用」を参照してください。

Seagate Dashboard を使用して GoFlex Home にファイルをコピー

1. Seagate Dashboard を開きます (25 ページを参照)。
2. [How to... (ハウツー)] パネルにある [**Load Content (コンテンツのロード)**] をクリックします。

   [Load Content (コンテンツのロード)] 画面が開きます。
3. [**Open Windows Explorer (Windows Explorer を開く)**] をクリックします。

   Explorer のウィンドウが 2 つ開きます。
4. 最初のウィンドウでは、[マイ ドキュメント] からコピーするフォルダやファイルを選択します。これらをもう 1 つのウィンドウの GoFlex Home の [パブリック] または GoFlex Home の [パーソナル] フォルダのどちらかにドラッグ & ドロップします。([マイ ドキュメント] 以外の場所からもファイルをコピーできます。)

   フォルダやファイルは GoFlex Home にコピーされます。ファイルの大きさに応じて、数秒から数分かかる場合があります。

Seagate Share を使用して GoFlex Home にファイルをコピー

コンピュータのファイルを GoFlex Home にコピーするには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share を開いてログインします (28 ページを参照)。
2. [**Seagate Share**] をクリックします。

   [Seagate Share] ウィンドウが開きます。
3. コンテンツ パネルで、コピーしたいファイルがあるフォルダを選択してから、矢印 (↑) をクリックします。

   [アップロード] ウィンドウが開きます。

4. **(ファイルの数が小さい場合)** [**Manual Upload (マニュアル アップロード)**] をクリックし、[**Add File (ファイルの追加)**] をクリックしてから、アップロードするファイルを選択します。コピーするファイルがすべて選択されるまで、この手順を繰り返します。

   あるいは

   (ファイルまたはフォルダの数が多い場合)[**Drag and Drop (ドラッグ & ドロップ)**] をクリックします。[Finder] または [Windows Explorer] を開き、コピーするフォルダやファイルを検索してから、Seagate Share の [Drag and Drop (ドラッグ & ドロップ)] ウィンドウにフォルダやファイルをドラッグ & ドロップします。

   ヒント : ドラッグ & ドロップ機能には Java Virtual Runtime Time Machine が必要です。

5. **[アップロード]** をクリックします。

   フォルダやファイルは GoFlex Home にコピーされます。ファイルの大きさに応じて、数秒から数分かかる場合があります。

ファイルを GoFlex Home にバックアップ

注 : このセクションで説明するタスクは、Windows コンピュータ以外では実行できません。**Mac ユーザー**—GoFlex Home にファイルをバックアップするには、Time Machine を使用します。使用方法は、22 ページ上「ステップ 5 : GoFlex Home 用 Time Machine の設定」を参照してください。詳細は、コンピュータにある Time Machine 説明書を参照してください。Time Machine バックアップ ソフトウェアを GoFlex Home で使用しない場合は、GoFlex Home インストール CD のスタンドアロン フォルダに入っている Mac バージョンの Memeo Instant Backup を使用することができます。

バックアップ処理

バックアップしたいデータ量にもよりますが、ワイヤレスで初めて GoFlex Home にバックアップを作成する場合は時間が掛かる場合があります。初めてバックアップを作成する場合は、Ethernet ケーブルを使ってルーターに直接接続することをお薦めします。

コンピュータからギガビット Ethernet ルーターやスイッチに接続すると、転送速度はワイヤレスと比べて格段に早くなります。一度バックアップを行うと、その後のバックアップはワイヤレスで実行できます。

Memeo Instant Backup について

GoFlex Home は Memeo Instant Backup ソフトウェアを含んでいます。これは、コンピュータが破損、紛失、盗難した場合にファイルを保護するための方法です。コンピュータでバックアップを開始すると、Memeo Instant Backup はユーザーからの入力がなくても、コンピュータの重要なファイルをすべて自動的かつ連続してバックアップします。

GoFlex Home では、3 台までのコンピュータが Memeo Instant Backup にアクセスすることができます。

自動バックアップの開始

コンピュータの自動バックアップを開始するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Dashboard を開きます (25 ページを参照)。

注 : 画面にソフトウェア アップデートの指示が表示された場合は Memeo Backup の最新バージョンをインストールしてください。GoFlex Home の最新機能がインストールされているようにします。

---

2. [**Instant Backup**] をクリックします。

   Memeo Instant Backup が開きます。

   Memeo Instant Backup はコンピュータの C ドライブを自動的にスキャンし、バックアップするファイルやフォルダを表示します。バックアップするファイルやフォルダは、[**Advanced Options (詳細オプション)**] をクリックすると変更できます。

3. GoFlex Home Backup フォルダがドロップダウン メニューから選択できることを確認します。

4. [**Start Backup (バックアップ開始)**] をクリックします。

   Memeo Instant Backup によりファイルがバックアップされます。ファイルの数に応じて、実行にかかる時間は異なります。必要な場合は、一時停止し、バックアップを再開することもできます。

   詳細は、Memeo Instant Backup のヘルプを参照してください。Memeo Instant Backup のヘルプは、Seagate Dashboard にある **?** をクリックすると、オンライン ヘルプが開きます。

継続バックアップ

今後、コンピュータに新しいファイルを追加したり、既存のファイルを編集して保存したりすると、Memeo Instant Backup により自動的にバックアップされます。これにより、追加の操作を実行しなくてもファイルが確実に保護されます。

ヒント : 上級ユーザーの場合は、Memeo Premium Backup にアップグレードすると、より多くの機能やオプション、柔軟性が提供されます。詳細は、Seagate Dashboard Application Store の Premium Backup の下にある [**詳細**] をクリックしてください。

ホーム ネットワーク上のファイルのアクセスと利用

GoFlex Home 上の 3 つのフォルダには、ホームネット ワークから、またはインターネットを経由して世界中どこからでもアクセスすることができます。GoFlex Home の [パーソナル] や [パブリック] フォルダに保存された映画や音楽を再生したり、写真や他のファイルを開く操作は、コンピュータ上に直接保存されている場合と同じように実行できます。また、GoFlex Home に保存されたファイルの編集や保存、削除も実行できます。

ホーム ネットワークから、Seagate Dashboard または Web ベースの Seagate Share アプリケーションを使用して、フォルダにアクセスすることができます。Mac ユーザーは、Finder の SmartFolderShortcut を使用してファイルにアクセスすることができます。外出中、コンピュータやスマート フォンを利用する場合もファイルにアクセスするためには、Seagate Share を使用することが必要です。

このセクションでは、ホーム ネットワーク上のファイルにアクセスする方法について説明します。外出中にファイルにアクセスする方法については、36 ページを参照してください。

Seagate Dashboard からファイルにアクセス

注 : **Mac ユーザー**—Seagate Share または SmartFolderShortcut のどちらかを使用して、ファイルにアクセスすることができます。詳細は、次のセクションを参照してください。

Seagate Dashboard から 3 つのフォルダやフォルダの内容を [マイ ドキュメント] と同じ形式で表示することができます。

GoFlex Home 上のフォルダにアクセスするには、次の操作を実行します。

1. Seagate Dashboard を開きます (25 ページを参照)。
2. [マイ アプリケーション] パネルにある [**Folder View (フォルダ表示)**] をクリックします。

   GoFlex Home の 3 つのフォルダは Web ブラウザに開きますが、フォルダの表示形式はマイドキュメントに類似しています。

   ヒント : [マイ コンピュータ] から GoFlex Home の 3 つのフォルダにアクセスするには、[**My Network Places (マイ ネットワーク)**] を拡大して [**GoFlex Home**] をクリックすることもできます。
3. GoFlex Home のフォルダに保存されている映画や音楽を再生したり、写真を表示したり、他のファイルを開いたりする操作は、コンピュータ上に直接保存されている場合と同じように実行できます。

Seagate Share からファイルにアクセス

1. Seagate Share を開いてログインします (28 ページを参照)。
2. [**Seagate Share**] をクリックします。

   [Seagate Share] ウィンドウが開きます。
3. [Content (コンテンツ)] パネルで、必要なファイルを含むフォルダをクリックします。

   フォルダ内のファイルは、右側のメイン パネルに表示されます。
4. GoFlex Home のフォルダ内の映画や音楽を再生したり、写真を表示したり、他のファイルを開いたりする操作は、コンピュータ上に直接保存されている場合と同じように実行できます。詳細は 45 ページ上「Seagate Share でのファイルの利用と管理」を参照してください。

SmartFolderShortcut でファイルにアクセス

注 : このセクションで説明するタスクは、Mac 以外では実行できません。Windows ユーザーは Seagate Dashboard または Seagate Share を使用してファイルにアクセスしてください。

Mac オペレーティング システムを稼動しているコンピュータ上で次の操作を実行します。

1. GoFlex Home フォルダをいつもの表示形式で表示するには、[**Finder**] を開いてから [**Applications] > [GoFlex Home Desktop Applications] > [SmartFolderShortcut**] の順にクリックします。
2. GoFlex Home のフォルダに保存されている映画や音楽を再生したり、写真を表示したり、他のファイルを開いたりする操作は、コンピュータ上に直接保存されている場合と同じように実行できます。

外出中のファイルのアクセスと利用

GoFlex Home の 3 のフォルダには、世界中どこからでもインターネットを経由してアクセスすることができます。コンピュータやスマート フォン、または他のデバイスでも、Seagate Share を使用してリモートからファイルにアクセスすることができます。

GoFlex Home の [パーソナル] や [パブリック] フォルダに保存された映画や音楽を再生したり、写真や他のファイルを開く操作は、コンピュータ上に直接保存されている場合と同じように実行できます。また、GoFlex Home に保存されたファイルの編集や保存、削除も実行できます。

ファイルにリモートでアクセスするには、36 ページ上「Seagate Share からファイルにアクセス」の手順に従ってください。

ファイルにリモートからアクセスし他の人と共有する場合の安全な方法については、9 ページ上「セキュリティについて」を参照してください。

友人や家族とファイルを共有

ファイルを GoFlex Home にコピーすると、音楽、ビデオ、写真、他のドキュメントのコレクションを編集し、自分で楽しんだり、友人や家族と共有したりすることができます。(Seagate Share Pro の利用者は、Facebook や Flickr の写真も共有することができます。また、RSS—Really Simple Syndication— フィードにより、共有することもできます。)

このセクションでは、ファイルのコレクションから**共有**に作成する方法を説明します。こうすると、フォルダのようにインターネットを経由して他の人にファイルが公開します。

共有の作成

共有とは、音楽やビデオ、映画やドキュメントなどのコレクションで、GoFlex Home フォルダから自分自身で構成することができます。共有にはファイルのコピーが含まれているのではなく、ファイルへの**参照**だけが含まれています。ですから、GoFlex Home 上のスペースはわずかしか使用しません。(ファイルをフォルダから削除したり、ファイルやファイルが入っているフォルダの名前を変更したり、ファイルやフォルダを移動したりした場合、そのファイルは共有に表示されなくなります。)

共有を作成するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share を開いてログインします (28 ページを参照)。
2. [**Seagate Share**] をクリックします。

   [Seagate Share] ウィンドウが開きます。
3. [Shares (共有)] パネルのプラス記号 (**+**) をクリックします。

   [Create Share (共有の作成)] ウィンドウが開きます。
4. 共有の名前や説明を入力してから、テーマを選択すると、共有の背景イメージが追加されます。
5. [**Share with (共有先)**] ボックス内をクリックする :
   - 電子メール アドレスを少なくとも 1 件入力するか、[**Address Book (アドレス ブック)**] をクリックしてアドレス帳から電子メール アドレスを追加する。
   - [**Create (作成)**] をクリックして共有を作成し、受信者に電子メール アドレスを送信するか、[**More Sharing Options (さらなる共有オプション)**] をクリックして、次のように共有オプションを特定します。
     - [**Family Accounts (ファミリー アカウント)**] をクリックすると、GoFlex Home にアクセスできるホーム ネットワーク上のユーザーすべてが共有を使用できるようになります。

- [**Friends (友人)**] をクリックすると、ホーム ネットワーク外の特定ユーザーも共有を利用できるようになります。[**Share until (共有期限日)**] をクリックして、共有期限日を設定し、必要に応じて共有にパスワード保護を追加します。共有は読み取り専用です。友人は電子メールの転送を制限されていませんので、それを念頭において共有する人物を選択してください。

注 : 初めて共有を友人に公開する場合、Seagate Share の画面には電子メール アドレスを入力するように表示されます。これは、Seagate Share により送信される招待状の返信アドレスとして使用されます。必要に応じて、この電子メール アドレスは後から変更できます (60 ページを参照)。共有にパスワード保護を追加した場合、招待した人は共有にアクセスする前にパスワードを作成するように求められます。(詳細は 57 ページ上「共有の電子メール アドレス ブックの設定と管理」を参照してください)。

- [**Share with Everyone (不特定多数の人と共有)**] をクリックすると、インターネットや RSS フィードから共有が利用可能 (および検索可能) になります。必要に応じて、共有期限日を設定します。
- [**Share with Media Devices (メディア デバイスと共有)**] をクリックすると、ホーム ネットワーク上のデジタル メディア デバイスから共有を利用することが可能になります (43 ページを参照)。

6. デフォルトで [**Allow Downloads (ダウンロードを許可)**] は有効になっています。これは、共有のファイルすべてをオリジナルの最高解像度でダウンロードすることを可能にします。共有自体にはファイルのコピーではなくファイルへの参照しか含まれていないため、特に、共有の中に他の人と共有するドキュメントが含まれている場合に有用です。
7. [**Create (作成)**] をクリックします。

   共有が作成されました。
8. 共有にコンテンツを追加するためには、[コンテンツ] パネルで、追加するフォルダを選択し、フォルダ全体または共有に追加するファイルを選択して、ドラッグ & ドロップします。
9. 完了した共有を表示するには、[共有] パネルの共有をダブルクリックします。

   共有が開き、選択した背景や設定中に追加した説明が表示されます。共有ウィンドウには、コンテンツの表示を変更したり、スライド ショーを開始したり、共有に含まれた音楽を再生したり、共有のファイルをコンピュータにダウンロードしたりするオプションがあります。
10. 共有ツールバーの矢印をクリックすると、Seagate Share のメイン ページに戻ります。

注 : 5 のステップで共有のアクセスを特定の人にだけ許可した場合、許可した人には、GoFlex Home の電子メール アドレスを差出人アドレスとして、電子メールが送信されます。GoFlex Home の電子メール アドレスの設定方法については、60 ページ上「GoFlex Home のユーザー設定のカスタマイズ」を参照してください。

GoFlex Home から Facebook に写真をコピー

注： この機能は、Seagate Share Pro の利用者だけしか使用できません。

画像や写真を含む共有を作成した場合、GoFlex Home を使用して、Facebook プロフィール上にフォト アルバムを作成することができます。

GoFlex Home 共有の画像を使用して、Facebook にフォト アルバムを作成するには、次の操作を実行します。

1. [Shares (共有 _] パネルでマウスを共有の上に置き、表示される矢印をクリックしてから、[**View Details (詳細を表示)**] をクリックします。

   [Details (詳細)] パネルが開きます。

2. [**Social Networking Sites (ソーシャル ネットワーキング サイト)**] をクリックしてから、[**Share with Facebook (Facebook と共有)**] ボックスをクリックします。

   [Service Authorization (サービス承認)] ウィンドウが開きます。(数秒かかる場合があります。)

3. [**Facebook**] をクリックします。

   別のウィンドウが開き、Seagate Share から Facebook アカウントへのリンクを承認するように求められます。

4. 必要な場合は、Facebook アカウント情報を入力してから、ブラウザのウィンドウを閉じます。

5. [**Authorization Complete (承認終了)**] をクリックします。

6. 既存の Facebook のフォト アルバムを選択するか、新しいアルバムを作成してから、[**Submit (送信する)**] をクリックします。

   Seagate Share は、GoFlex Home の写真を Facebook にコピーします。(共有の音楽やビデオ、ドキュメント ファイルは Facebook にコピーされません。)

7. Facebook にログインしてから、フォト アルバムに移動すると、画像がコピーされています。

8. アップロードした写真を選択してから、[**Approve Selected Photos (選択した写真を承認)**] をクリックします。写真を承認すると、通常どおり写真を編集、整理、共有することができます。

   GoFlex Home のこの同じ共有に写真を追加すると、Seagate Share はこの写真を自動的に Facebook にコピーします。しかし、これらの新しい写真は承認されるまで Facebook プロフィールには表示されません。共有から写真を削除しても、Facebook からは削除されません。

GoFlex Home から Flickr に写真をコピー

注： この機能は、Seagate Share Pro の利用者だけしか使用できません。

画像や写真を含む共有を作成した場合、GoFlex Home を使用して、Flickr フォトストリームに写真を追加することができます。

GoFlex Home の共有画像を Flickr フォトストリームに追加するには、次の操作を実行します。

1. [Shares (共有 _] パネルでマウスを共有の上に置き、表示される矢印をクリックしてから、[**View Details (詳細を表示)**] をクリックします。

   [Details (詳細)] パネルが開きます。

2. [**Social Networking Sites (ソーシャル ネットワーキング サイト)**] をクリックしてから、[**Share with Flickr (Flickr と共有)**] ボックスをクリックします。

   [Service Authorization (サービス承認)] ウィンドウが開きます。(数秒かかる場合があります。)

3. [**Flickr**] をクリックします。

   別のウィンドウが開き、Flickr が Seagate Share を使用することを承認するように求められます。

4. 必要に応じて、Flickr アカウント情報を入力してから、[**OK, I'll Authorize It (承認する)**] をクリックします。

5. ブラウザ ウィンドウを閉じてから、[**Authorization Complete (承認終了)**] をクリックします。

6. デフォルトのフォトストリームの既存のセットを選択するか、名前や説明 (オプション) を入力して新しいセットを作成してから、[**Submit (送信する)**] をクリックします。

   Seagate Share は、GoFlex Home の写真を Flickr にコピーします。(共有の音楽やビデオ、ドキュメント ファイルは Flickr にコピーされません。)

   GoFlex Home のこの共有に写真を追加すると、Seagate Share はその写真を自動的に Flickr にコピーします。共有から写真を削除しても、Flickr からは削除されません。

RSS フィードでファイルを共有

注： この機能は、Seagate Share Pro の利用者だけしか使用できません。

RSS は Really Simple Syndication の頭文字で、頻繁に更新される Web コンテンツ (ニュース サイトやブログなど) を多数の人に配信する方法です。RSS フィードを利用すると、関心のあるサイトの最新状況を素早く知ることができます。

GoFlex Home では、共有を不特定多数の人に公開するように設定した場合、RSS フィードを利用して共有のコンテンツの最新情報を知らせることができます (5 の 37 ページステップを参照)。写真や画像だけが RSS フィードに表示され、音楽やビデオ、ドキュメント ファイルは含まれません。

共有を不特定多数の人に公開すると、共有ツールバーには RSS アイコンが自動的に表示されます。共有を表示している人がこの **RSS** アイコンをクリックすると、RSS リーダーに共有が開き、共有の名前や説明が表示され、名前別にソートされた画像が表示されます。その後、RSS リーダーは、共有に追加された新しい画像を自動的に受信したり、共有から削除された画像を削除したりします。

集中管理プリンタの設定

GoFlex Home の USB ポートにプリンタが接続されている場合、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システム上の全員がプリンタを共有し、集中管理された場所からワイヤレスで印刷できるようになります。

注： このセクションでは、USB プリンタを GoFlex Home に追加する基本的な方法を説明します。特定のコンピュータに関する詳細情報や詳細説明は、オペレーティング システムに付属の取扱説明書を参照してください。(プリンタの共有、ネットワーク プリンタへの接続、インターネット プリンタへの接続に関する情報を参照してください。)

GoFlex Home に USB プリンタを接続するには、次の操作を実行してください。

1. 高品質の USB ケーブル (別売) を使用して、USB プリンタを GoFlex Home ドックの背面にある USB ポートに接続します。

   ヒント： または、USB ハブを GoFlex Home ドックに接続してから、USB プリンタをハブに接続することも可能です。

2. プリンタの電源を入れます。

3. USB プリンタをコンピュータで使用可能なプリンタのリストに追加します。

   Windows の場合：

   a. [コントロール パネル] にある [**プリンタとファックス**] をダブルクリックします。

   b. **[Add a Printer (プリンタの追加)]** をクリックします。ウィザードが開いたら、[**次へ**] をクリックします。

   c. [**A network printer, or a printer attached to another computer**] をクリックしてから、[**次へ**] をクリックします。

   d. USB プリンタに接続するには、プリンタを検索してから、画面に表示される指示に従って、接続を完了します。

   Mac の場合：

   a. System Preferences に移動し、[**Print & Fax**] をクリックしてからプラス記号 (**+**) をクリックします。

   b. [**Windows**] をクリックし、[**seagategroup**] を選択してから [**goflex_home**] を選択します。

   c. [**Registered User**] を選択し、ユーザー名とパスワードを入力してから、[**Connect**] をクリックします。

   d. Print Using フィールドの [**Select a driver to use (使用するドライバを選択)**] オプションを選択し、[**追加**] をクリックします。

4. 必要に応じて、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システム上の他のコンピュータでもこの手順を繰り返します。

   物理的またはワイヤレスで接続されているのと同じように印刷し、コンピュータから USB プリンタを管理することができるようになります。このプリンタは共有プリンタであり、GoFlex Home に接続している他のユーザーも使用できることに注意します。

   ヒント：Explorer や Finder では、プリンタはネットワーク デバイスとして表示されます。

デジタル メディア プレーヤーやゲーム コンソールでファイルを利用する

ホーム ネットワークに接続されているデジタル メディア デバイスから、GoFlx Home 上のビデオや音楽の再生、写真の表示を実行することができます。

メディア デバイスとしては次のようなものがあります。

- ゲーム コンソール
- デジバル ビデオ プレーヤー (FreeAgent Theater+ や FreeAgent GoFlex TV など)
- TiVo® DVR (Seagate Share Pro のみ)
- デジタル フォト フレーム
- iTunes® クライアント
- IP テレビ
- ネットワーク サウンド システム (Sonos® など)

メディア デバイスは次の接続技術のどれかに対応していることが必要です。

- UPnP-AV (Universal Plug-and-Play Audio and Video)
- DLNA (デジタル リビング ネットワーク アライアンス)
- Windows メディア接続

サポートされているファイルの種類

メディア デバイスが対応するファイルだけが認識され、表示または再生できます。現在 GoFlex Home では、次の拡張子を持つファイルをサポートしています。

- **ComputersBackup**：オーディオ：.mp3、.flac、.wma、.asf、.fla、.flc、.m4a、.aac、.mp4、.m4p、.wav、.ogg、.pcm、.3gp
- **ゲートウェイ**：ビデオ：.mpg、mpeg、.avi、.divx、.asf、wmv、.mp4、.m4v、.mts、.m2ts、.m2t、.mkv、.vob、.ts、.flv、.xvid、.TiVo、.mov、3gp
- **通知**：画像：.jpg、.jpeg
- **通知**：プレイリスト：.m3u、.pls

対応するファイル形式のリストは、メディア デバイスの取扱説明書を参照してください。

メディア デバイスと共有する

メディア デバイスが GoFlex Home 上のデジタル メディア ファイルを認識し再生できるには、これらを利用可能にすることが必要です。デフォルトでは、GoFlex Home Public フォルダはホーム ネットワークに接続しているサポート済みのメディア デバイスでも利用できます。パーソナルおよびバックアップ フォルダにアクセスするには、次の手順を実行する必要があります。

デジタル メディア ファイルをホーム ネットワーク上のメディア デバイスで利用可能にするには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share を開いてログインします (28 ページを参照)。
2. [**Seagate Share**] をクリックします。

   Seagate Share ページが開きます。
3. [Content (コンテンツ)] パネルで必要なファイルを含むフォルダ上にマウスを移動し、表示される矢印をクリックしてから、[**Share with Media Devices (メディア デバイスと共有)**] をクリックします。

   フォルダ内で対応しているメディア ファイルは、ホーム ネットワークに接続されたメディア デバイスから利用できるようになりました。選択したフォルダの中にサブフォルダがある場合、その中のファイルもすべて共有されます。

注 : GoFlex Home に大量のファイルを保存していると、インデックス処理およびメディア プレーヤーで表示可能にするためのファイル処理に時間が掛かります。メディア デバイスで共有フォルダが表示できない場合は、74 ページ上「一般的な問題と解決策」を参照してください。

メディア デバイスがフォルダのファイルを利用できないようにするには、ステップ 3 と 4 を繰り返し、ステップ 4 で [**Unshare with Media Devices (メディア デバイスと共有しない)**] を選択します。

5. Seagate Share でのファイルの利用と管理

この章では、Seagate Share を使用して GoFlex Home に保存したファイルを利用や管理する方法を説明します。

Seagate Share アプリケーションの詳細やページの移動方法、ファイルやフォルダで作業する方法は、28 ページ上「Seagate Share を開く」 を参照してください。

注 : この章で説明する機能の中には、使用が Seagate Share Pro に限定される機能もあります。詳細は 9 ページ上「Seagate Share Pro について」を参照してください。

音楽の再生

この章では、コンピュータやメディア プレーヤー、その他互換デバイスから Seagate Share や iTunes を使用して GoFlex Home に保存した音楽ファイルを再生する方法を説明します。

Seagate Share で音楽を再生

Seagate Share フォルダに保存した音楽を再生するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、再生する音楽が保存されているフォルダへ移動します。
2. 再生する曲をダブルクリックします。

Seagate Share はその曲を再生した後、同じフォルダ内の他の曲をすべて再生します。(フォルダの中にサブフォルダがある場合、サブフォルダの曲は再生されません。)画面には曲のアルバム画像と再生中の曲名が表示されます。

再生を管理するには、画面の一番下にある再生ツールバーを使用します。ツールバーの [戻る] アイコンをクリックすると、再生が停止して、Seagate Share ページに戻ります。

共有している音楽を再生するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、再生する音楽が保存されている共有へ移動します。
2. 再生する曲をダブルクリックします。

Seagate Share はその曲を再生した後、同じ共有内の他の曲をすべて再生します。

iTunes で音楽の再生

GoFlex Home ネットワークの全員が iTunes を使用して、GoFlex Home に保存されている音楽をストリームすることができます。(ホーム ネットワークの外から GoFlex Home にアクセスしている場合、音楽の再生に iTunes を使用することはできません。)

GoFlex Home ユーザー全員がアクセスできる iTunes ライブラリを作成するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share を開いてログインします (28 ページを参照)。
2. [Content (コンテンツ)] パネルで、[**GoFlex Home パブリック**] フォルダをクリックしてから、プラス記号 (**+**) をクリックします。

   [New Folder (新規フォルダ)] ウィンドウが開きます。
3. フォルダの名前を入力してから (たとえば、「iTunes Library」)、[**Create (作成)**] をクリックします。

   新しいフォルダが作成されます。
4. 新しいフォルダに曲を追加するには、フォルダにファイルをドラッグ & ドロップします。
5. [Content (コンテンツ)] パネルでマウスを新しく作成したフォルダに置き、表示される矢印をクリックしてから、**[Share with Media Devices (メディア デバイスと共有)]** をクリックします。([Share with Media Devices (メディア デバイスと共有)] オプションを選択できない場合は、フォルダの共有が既に有効になっています。)
6. コンピュータ上で iTunes を開きます。[**Edit (編集)**] メニューで [**Preferences (基本設定)**] をクリックしてから、[**Sharing (共有)**] タブを選択して、[**Look for Shared Libraries (共有ライブラリを検索)**] が選択されていることを確認します。

   新しいフォルダに保存された音楽ファイルはすべて、[iTunes SHARED] > [GoFlex Home:iTunes] フォルダに表示されます。これらの曲は iTunes で再生できますが、プレイリストに追加することはできません。GoFlex Home に保存された写真やビデオ、ドキュメントは iTunes では使用できません。

   ホーム ネットワーク上のコンピュータまたはメディア デバイス 5 台までで iTunes DRM (Digital Rights Management) 保護された音楽ファイルを再生できますが、CD からインポートした iTunes Plus の音楽または曲を再生できるコンピュータやメディア デバイスの台数に制限はありません。

映画やビデオの再生

GoFlex Home に保存された映画やビデオを再生するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、再生する映画が保存されているフォルダへ移動します。
2. 映画のファイルをダブルクリックします。

   Seagate Share が開いて映画が再生されます。

   再生を管理するには、画面の一番下にある再生ツールバーを使用します。ツールバーの [戻る] アイコンをクリックすると、再生が停止して、Seagate Share ページに戻ります。

写真の表示

このセクションでは、写真の表示やスライドショーを開始する方法、自分の写真を Seagate Share のホームページの背景画像として設定する方法を説明します。また、Cooliris (3D 表示で写真を表示する Web ベースのアプリケーション) にアクセスする方法も説明します (Seagate Share Pro で使用できます。9 ページを参照してください)。

写真の表示

GoFlex Home に保存されている写真を表示するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、表示する写真が保存されているフォルダへ移動します。
2. 写真をダブルクリックして開きます。

   写真を回転させるには、次の操作を実行します。

1. [Content (コンテンツ)] パネルで、回転させる写真が保存されているフォルダをクリックします。
2. [Main (メイン)] パネルで写真の上にマウスを置くと表示される矢印をクリックしてから、(必要に応じて) **[Rotate Clockwise (右方向に回転)]** または **[Rotate Counterclockwise (左方向に回転)]** をクリックします。

   写真が回転します。写真が共有に含まれている場合は、共有の中の写真も回転します。

写真をスライドショーとして表示

フォルダに含まれている写真はすべて自動スライドショーに表示されます。(選択したフォルダにサブフォルダがあっても、サブフォルダの写真はスライドショーに含まれません。また写真といっしょに保存された音楽は再生されません。)

写真をスライドショーとして表示するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、表示する写真が保存されているフォルダまたは共有へ移動します。

2. [Content (コンテンツ)] または [Shares (共有)] パネルでマウスをフォルダまたは共有の上に置き、表示される矢印をクリックしてから、**[Slideshow (スライドショー)]** をクリックします。

   スライドショーが開始します。写真はそれぞれキャプションとともに数秒間表示されます。(キャプションの詳細は 51 ページを参照してください)。

   スライドショーを管理するには、画面の一番下にある再生ツールバーを使用します。ツールバーの [戻る] アイコンをクリックすると、スライドショーが停止して、Seagate Share ページに戻ります。

写真をホームページの背景として設定

保存されている写真は Seagate Share のホーム ページ (サインイン後に最初に開くページ) の背景画像として設定できます。

写真をホームページの背景として設定するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、使用する写真が保存されているフォルダまたは共有へ移動します。
2. [Main (メイン)] パネルで写真の上にマウスを置くと表示される矢印をクリックしてから、**[Use as Home Page Background (ホームページの背景として使用)]** をクリックします。
3. [**Go To (移動)**] メニューで [**Home (ホーム)**] をクリックします。

   写真が背景画像として表示されます。画像のサイズを設定したり、削除したりするには、[Preferences (基本設定)] ページの GoFlex Home ユーザー設定を変更します。詳細は60ページ上「GoFlex Home のユーザー設定のカスタマイズ」を参照してください。

写真を Cooliris で表示

注 : この機能の使用は、Seagate Share Pro の利用者に限定されます (9 ページを参照)。

Cooliris は革新的なユーザー インタフェースを提供して、GoFlex Home のフォルダや共有にある画像を表示します。

Cooliris で写真を開いて表示するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、使用する写真が保存されているフォルダまたは共有へ移動します。
2. 共有ファイルをダブルクリックします。写真が Cooliris で開き、共有の作成時に設定した共有の名前や説明、テーマも表示されます。

   または

   フォルダを選択してから、Search/View (検索 / 表示) ツールバーで、[**Views (表示)**] リストの [**Cooliris**] を選択します。
3. Cooliris の表示を選択した後、マウスを **[View This In 3D (3D で表示)]** の上に置いてから、**[Get Cooliris (Cooliris を取得)]** をクリックして Cooliris のプラグインをインストールすると、Cooliris の機能をすべて利用できるようになります。

ファイルとフォルダの管理

このセクションでは、GoFlex Home に保存したファイルやフォルダの追加、削除、名前の変更、移動、管理の方法を説明します。

ヒント : Seagate Share では同じタスクを実行する場合でもさまざまな方法があることにご注意ください。次のセクションで説明する手順は、タスクを完了する方法の 1 つです。他の方法については、30 ページ上「Seagate Share でタスクを完了するさまざまな方法」 を参照してください。

フォルダの追加と削除

GoFlex Home の [パブリック] や [パーソナル] フォルダにフォルダを追加または削除するには、[Content (コンテンツ)] パネルのプラス記号 (+) やマイナス記号 (-) を使用できます。フォルダを削除すると、そのフォルダ内のファイルは共有で使用できなくなります。

注意 : フォルダを削除すると、その中に保存されていたファイルはすべて削除されます。

フォルダを追加するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページの [Content (コンテンツ)] パネルでプラス記号 (+) をクリックします。

   [New Folder (新規フォルダ)] ウィンドウが開きます。

2. フォルダの名前を入力してから、[**Create (作成)**] をクリックします。

   新しいフォルダが作成されます。

3. 新しいフォルダにファイルを追加するには、フォルダにファイルをドラッグ & ドロップします。

ファイルを削除するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、削除するフォルダを選択します。

   注意 : フォルダを削除すると、その中に保存されていたファイルはすべて削除されます。

2. [Content (コンテンツ)] パネルのマイナス記号 (-) をクリックしてから、[**はい**] をクリックして、削除を確定します。

フォルダの移動

GoFlex Home の [パブリック] や [パーソナル] フォルダ内のフォルダはすべて移動でき、[パブリック] と [パーソナル] フォルダの間でもフォルダを移動できます。

フォルダを移動するには、フォルダを移動先にドラッグ & ドロップします。また、フォルダ メニュー (30 ページを参照) を使用して、フォルダをある場所から別の場所へ [**カット**] して [**ペースト**] することもできます。

フォルダのコピー

フォルダをコピーすると、コピー元のファイルはそのままで、別の場所に異なるバージョンを保存することができます。コピー元のファイルまたは場所からは何も削除されません。

Seagate Share でフォルダをコピーするには、フォルダ メニュー (30 ページを参照) を使用して、フォルダを新しい場所へ **[コピー]** して **[ペースト]** します。

フォルダの名前を変更

ヒント : フォルダの名前を変更すると、そのフォルダ内のファイルは、そのフォルダを含んでいた既存の共有で使用できなくなります。

ファイルの名前を変更するには、次の操作を実行します。

1. フォルダの上にマウスを置いて表示される矢印をクリックしてから、**[名前変更]** をクリックします。

   [Rename Folder (フォルダの名前変更)] ウィンドウが開きます。

2. 新しい名前を入力してから、[**名前変更**] をクリックします。

   フォルダの名前は変更されました。

フォルダにファイルを追加

フォルダにファイルを追加するには、次の 2 つの方法があります。

- Seagate Share ページで、GoFlex Home にあるフォルダのファイルを別のフォルダにドラッグ & ドロップする。
- コンピュータにあるファイルを GoFlex Home のフォルダにコピーする。詳細は 32 ページ上「Seagate Share を使用して GoFlex Home にファイルをコピー」を参照してください。

ファイルを別のフォルダに移動

あるフォルダから別のフォルダにファイルを移動するには、ファイルを移動先のフォルダにドラッグ & ドロップします。また、ファイル メニュー (30 ページを参照) を使用して、フォルダをある場所から別の場所へ [**カット**] して [**ペースト**] することもできます。

ヒント : ファイルを別のフォルダに移動すると、そのファイルは既存の共有で使用できなくなります。

ファイルのコピー

ファイルをコピーすると、コピー元のファイルはそのままで、別の場所に異なるバージョンが保存されることになります。ファイルをコピーすると、Seagate Share に表示される圧縮バージョンではなく、フォルダに保存されているコピー元の最高解像度のバージョンがコピーされます。コピー元の場所からは何も削除されません。ファイルの各コピーは、GoFlex Home 上のストレージ スペースの同じ容量を使用することに注意してください。

ファイルをコピーするには、ファイル メニュー (30 ページを参照) を使用して、新しい場所へ **[コピー]** して **[ペースト]** します。

ファイルの名前を変更

必要に応じて、フォルダ内のどのファイルでも名前を変更できます。

ヒント： ファイルの名前を変更すると、そのファイルは既存の共有で使用できなくなります。

ファイルの名前を変更するには、次の操作を実行します。

1. ファイルの上にマウスを置いて表示される矢印をクリックしてから、**[名前変更]** をクリックします。

   [Rename File (ファイルの名前変更)] ウィンドウが開きます。

2. 新しい名前を入力してから、[**名前変更**] をクリックします。

   ファイルの名前が変更されました。

ファイルのキャプションやタグを追加

ファイルの**キャプション**とは、ファイルの内容を説明するもので、フォルダまたは共有でファイルを表示すると表示されます。(**Seagate Share Pro の利用者** — 写真を Facebook や Flickr、RSS フィードから共有すると、写真のキャプションも表示されます。) キャプションのテキストはファイルの検索に使用できます。

ファイルの**タグ**には、ファイルに関する追加情報が保存されます。タグは、フォルダ内のファイルを表示すると Seagate Share ページの [Details (詳細)] パネルに表示されます。タグは共有には表示されません。また、写真を Facebook や Flickr、または RSS フィードからアップロードした場合も表示されません。タグはファイルの検索に使用できます。ファイルのタグを必ずつけるようにすると、特にファイル数が多くなった場合にファイルの検索が容易になります。

ファイルにキャプションおよび / またはタグを追加するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、ダウンロードするファイルが保存されているフォルダへ移動します。
2. ファイルの上にマウスを置いて表示される矢印をクリックしてから、**[View Details (詳細を表示)]** をクリックします。

   [Details (詳細)] パネルが Seagate Share ページ上に開きます。

3. **[Caption (キャプション)]** ボックスにキャプションを入力します。

   例えば、**Our New Kittens (子猫誕生)**

4. **[Tag (タグ)]** ボックスにタグを入力します。

   例えば、**cats, kittens, pets, Zeppo and Zoey (猫、子猫、ペット、Zeppo と Zoey)**

5. 必要なファイルのすべてにキャプションやタグをつけるまで、このセクションの手順を繰り返します。

ファイルのダウンロード

GoFlex Home の [パーソナル] または [パブリック] フォルダのファイルはコンピュータにダウンロードすることができます。ファイルをダウンロードすると、最高解像度のオリジナル ファイルをダウンロードすることになります。

ファイルをダウンロードするには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、ダウンロードするファイルが保存されているフォルダへ移動します。
2. ファイルの上にマウスを置いて表示される矢印をクリックしてから、**[Download (ダウンロード)]** をクリックします。

   ウィンドウが開き、そのフォルダ内のファイルがリストされます。
3. ファイルの隣にある [**Download (ダウンロード)**] ボタンをクリックします。
4. 画面に表示される指示に従って、ファイルを開く、またはファイルを保存します。

フォルダからファイルを削除

GoFlex Home の [パーソナル] および [パブリック] フォルダのファイルは削除できます。ファイルは、1 つだけ、または複数のファイルを同時に削除できます。

ヒント : ファイルを削除すると、そのファイルは既存の共有で使用できなくなります。

ファイルを削除するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、削除するファイルの上にマウスを置きます。

   または

   フォルダから削除する複数のファイルを選択してから、選択したファイルの上にマウスを置きます。
2. 表示される矢印ボタンをクリックしてから、**[削除]** をクリックします。
3. [**はい**] をクリックして、削除を確定します。

共有の管理

共有を作成 (37 ページを参照) した後、Seagate Share を使用して、ファイルの追加や削除、ファイルの名前変更、また、アクセス設定を管理して表示できるユーザーを制限または追加することができます。また、共有全体を削除することもできます。

ヒント : 共有に表示されるファイルは参照のみであることに注意します。オリジナルのファイルは GoFlex Home フォルダのオリジナルの場所に保存されたままです。ファイルやフォルダを移動、削除、名前を変更した場合、そのファイルを参照している共有はそのファイルにアクセスすることができなくなります。しかし、共有を削除しても、オリジナルのファイルが削除されることはありません。

共有にアクセス

共有のリストは、Seagate Share の次の 2 ページにあります。

- Seagate Share ページの [Shares (共有)] パネル
- Shares (共有) ページ

  Shares (共有) ページを開くには、Seagate Share にログオン (28 ページを参照) し、Navigation (ナビゲーション) ツールバーの [**Go To (移動)**] をクリックしてから、[**Shares (共有)**] をクリックします。

共有の表示

共有を表示するには、次の操作を実行します。

1. [Shares (共有)] パネルで、表示する共有をダブルクリックします。

   共有が開き、選択した背景や設定中に追加した説明が表示されます。共有ウィンドウには、コンテンツの表示を変更したり、スライド ショーを開始したり、共有に含まれた音楽を再生したり、共有のファイルをコンピュータにダウンロードしたりするオプションがあります。
2. 共有ツールバーの矢印をクリックすると、Seagate Share のメイン ページに戻ります。

共有にファイルを追加

ファイルまたはフォルダの内容を既存の共有に追加するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、追加するファイルまたはフォルダへ移動します。
2. ファイルまたはフォルダの上にマウスを置いて表示される矢印をクリックし、[**Add to Share (共有に追加)**] をクリックしてから、共有の名前をクリックします。

   ファイルまたはフォルダが共有に追加されました。

共有からファイルを削除

共有からファイルを削除すると、そのファイルは共有では使用できなくなりますが、GoFlex Home フォルダの場所から削除されるわけではありません。共有から複数のファイルを同時に削除することができます。

共有からファイルを削除するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、共有へ移動します。
2. 削除するファイルの上にマウスを置きます。

   または

   削除する複数のファイルを選択してから、選択したファイルの上にマウスを置きます。
3. 表示される矢印ボタンをクリックしてから、[**Remove (削除)**] をクリックします。

   ファイルは共有から削除されますが、GoFlex Home のオリジナルのファイルは削除されません。

自分だけがアクセスできる共有の作成

自分だけがアクセスできる共有を作成するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、共有するフォルダへ移動します。
2. フォルダの上にマウスを置いて表示される矢印をクリックし、**[Add to Share (共有に追加)]** をクリックしてから、**[New (新規)]** をクリックします。

   デフォルトで、共有は選択したファイルと同じ名前になります。
3. **(オプション)** 共有の名前や説明を入力し、**説明**を入力し、テーマを選択すると、共有の背景イメージが追加されます。
4. [**送信する**] をクリックします。

   共有が作成されました。作成された共有を他の人も表示できるようにするには、共有設定を次のように変更します。

   a. 共有の上にマウスを置いて表示される矢印をクリックしてから、[**View Details (詳細を表示)**] をクリックします。

   b. [Details (詳細)] パネルで [**Sharing (共有)**] をクリックします。

   c. 共有する人やグループを選択します。詳細は 37 ページ上「共有の作成」を参照してください。

選択した共有のアクセスを無効化

共有を無効化すると、他の人は共有を表示できなくなります。

共有を無効にするには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、共有へ移動します。
2. 共有の上にマウスを置いて表示される矢印をクリックしてから、[**View Details (詳細を表示)**] をクリックします。
3. [Details (詳細)] パネルで [**Sharing (共有)**] オプションの選択を取り消します。

   Seagate Share Pro ユーザー—[**Social Networking Sites (ソーシャル ネットワーキング サイト)**] オプションの選択も取り消します。

   選択された共有ファイルの共有が無効になりました。

共有の名前を変更

必要に応じて、共有の名前を変更できます。

ヒント : 他の人がアクセスを許可されている共有の名前を変更すると、その共有へのオリジナルのリンクは機能しなくなります。必要に応じて新しいリンクの招待状を再度送信します。

共有の名前を変更するには、次の操作を実行します。

1. 名前を変更する共有の上にマウスを置いて表示される矢印をクリックしてから、**[名前変更]** をクリックします。

   [Rename Share (共有の名前変更)] ウィンドウが開きます。
2. 新しい名前を入力してから、[**名前変更**] をクリックします。

   共有の名前が変更されました。

共有のカバー アートを作成

共有のカバー アートとして、音楽や映画のファイルの写真やドキュメント、画像を使用できます。カバー アートは、Seagate Share の Shares (共有) ページ上で共有アイコンとして表示されます。(カバーとしてドキュメントを設定した場合、一般的なドキュメント アイコンが使用されます。)

ファイルを共有のカバー アートとして使用するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、共有へ移動します。
2. [Main (メイン)] パネルで写真の上にマウスを置くと表示される矢印をクリックしてから、**[Use as Share Cover (共有カバーとして使用)]** をクリックします。

   ファイルは共有のカバー アートになります。

共有からファイルをダウンロード

共有を作成し、本人または他の人が表示すると、共有は圧縮画像をストリームして帯域幅を節約し、パフォーマンスを改善します。共有を表示している人がオリジナルの最高解像度バージョンのファイルをダウンロードできるように設定することができます。

ダウンロードを許可することは、共有にドキュメントが含まれている場合は特に重要です。共有はドキュメント ファイルを参照しますが、開くことができないためです。(共有からダウンロードを許可する方法は、6 のステップ 37 ページ上「共有の作成」 を参照してください。)

共有がダウンロードを許可する場合、Shares (共有) ページから共有内の全ファイル、または現在表示している共有から選択したファイルをダウンロードすることができます。

Shares ページを使用してファイルをすべてダウンロードするには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで、ナビゲーション ツールバーの [**Go To (移動)**] をクリックしてから、[**Shares (共有)**] をクリックします。
2. 共有を選択してから、ツールバーの **[Download (ダウンロード)]** をクリックします。

   ウィンドウが開き、共有のファイルがすべてリストされます。
3. ファイルの隣にある [**Download (ダウンロード)**] ボタンをクリックします。
4. 画面に表示される指示に従って、ファイルを開く、またはファイルを保存します。

現在表示している共有から個別のファイルをダウンロードするには、次の操作を実行します。

1. 1 つまたは複数のファイルを選択してから、ツールバーの [**Download (ダウンロード)**] アイコンをクリックします。
2. ファイルの隣にある [**Download (ダウンロード)**] ボタンをクリックします。
3. 画面に表示される指示に従って、ファイルを開く、またはファイルを保存します。

共有の削除

共有を削除すると、他の人は共有に含まれていたファイルにアクセスできなくなりますが、ファイルは GoFlex Home フォルダに保存されたままです。

Seagate Share Pro ユーザー— 共有の写真を Facebook または Flickr のアカウントにコピーした場合、写真はそのサイトに保存されたままです。しかし、RSS を使用して他の人に共有の表示を許可している場合、写真は RSS リーダーには表示されなくなります。

共有を削除するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで削除する共有を選択してから、[Share (共有)] パネルのマイナス記号 (-) をクリックします。
2. [**はい**] をクリックして、削除を確定します。

共有の電子メール アドレス ブックの設定と管理

共有を作成すると、特定の友人や家族が共有を表示できるように許可することができます。Seagate Share は共有へのリンクを含む招待状を電子メールで送信します。

招待状の送信が簡単になるように、Seagate Share に電子メールのアドレス ブックを設定し、必要に応じてアドレス ブックに追加または編集します。他の人が共有を表示できるようにする場合、このリストに含めるアドレスを選択できます。

Seagate Share にアドレス ブックを設定するには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share ページで既存の共有を選択します。(共有を始めて作成する場合は、37 ページを参照してください。)
2. 共有の上にマウスを置いて表示される矢印をクリックしてから、[**View Details (詳細を表示)**] をクリックします。

   [詳細] パネルが表示されます。
3. **[Sharing (共有)]** をクリックしてから **[Share with Friends (友人と共有)]** をクリックします (まだ選択していない場合)。
4. [Share with Frinds (友人と共有)] ボックスで、プラス記号 (**+**) のついたアイコンをクリックします。

   [Share with your Contacts (コンタクトと共有)] ウィンドウが開きます。
5. **[Create New Contact (新しいコンタクトの作成)]** アイコンをクリックして、名前と電子メール アドレスを入力してから、-**[追加]** をクリックします。

   最初のコンタクトがアドレス ブックに追加されました。
6. このセクションのステップに従って、コンタクトを追加します。

これで、コンタクト リストは既存または新しい共有で利用できるようになりました。

アドレス ブックの情報を編集するには、アドレス ブック リストの名前を選択し、**[Edit Contact (コンタクトの編集)]** アイコンをクリックしてから、名前や電子メール アドレスを変更します。

アドレス ブックからコンタクトを削除するには、アドレス ブック リストのコンタクトを選択してから **[Delte Contact (コンタクトの削除)]** アイコンをクリックします。

FTP を使用して GoFlex Home のファイルにアクセス

FTP (File Transfer Protocol) を使用して GoFlex Home にアクセスすることもできます。FTP は、コンピュータまたはストレージ デバイスのファイルを別のコンピュータまたはデバイスにコピーする方法の 1 つです。FTP を使用して、GoFlex Home フォルダにファイルをアップロードまたはファイルをダウンロードすることができます。

注 : この機能を使用するには、FTP について理解していることが必要です。セキュリティのため、必要のない場合または必要になるまでは、FTP アクセスを有効にしないでください。Seagate Share Pro の利用者は、これよりセキュリティ度の高い FTPS を使用して GoFlex Home にアクセスすることができます。

FTP を使用して GoFlex Home にアクセスするには、Seagate Share で FTP アクセスを有効にしておくことが必要です。Seagate Share で FTP を有効にするには、次の操作を実行します。

1. Seagate Share を開いてログインします (28 ページを参照)。
2. [**Go To (移動)**] をクリックしてから、[**Preferences (基本設定)**] をクリックします。
3. Server Preferences (サーバーの基本設定) の下の [**Network Services (ネットワーク サービス)**] をクリックします。
4. **[Enable FTP access to your local LAN (ローカル LAN の FTP アクセスを有効にする)]** と **[Enable FTP access to the Internet (インターネットの FTP アクセスを有効にする)]** を **[はい]** に設定します。
5. [**送信する**] をクリックします。

   FTP アクセスは有効になりました。
6. ルーターがポート 21 を GoFlex Home に転送するように設定されていることを確認します。ルーターの UPnP が有効になっている場合、これは自動的に設定されます。
7. FTP を使用してローカルで GoFlex Home に接続するには、ブラウザを開いて、次のアドレスに移動します。

   ftp://yourGoFlexHomeIPaddress

   GoFlex Home の IP アドレスを確認するには、Mac の場合、GoFlex Home Agent アイコンを右クリックし、**[Preferences (基本設定)]** を選択してから、**[GoFlex Home Found (GoFlex Home 検出)]** タブを選択、または、Windows の場合、ネットワーク デバイスのリストで GoFlex Home を検索し、そのプロパティを確認します。

   FTP を使用してリモートから GoFlex Home に接続するには、ブラウザを開いて、次のアドレスに移動します。

   ftp://GoFlexHomeName.seagateshare.com

   GoFlex Home にログインする際、ユーザー名とパスワードは大文字と小文字を区別することにご注意ください。

6. GoFlex Home の管理

GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムの設定が完了したら、GoFlex Home の設定のカスタマイズや、コンピュータへの新しいアプリケーションの追加、ユーザー アカウントの管理、GoFlex Home とそれに接続されたすべてのデバイスの管理が実行できます。

注 : この章で説明されているタスクの中には、GoFlex Home の設定を変更する権限を有するユーザーのみが実行できるものもあります。この章の特定のタスクが完了できない場合は、ホームネットワークの管理者にアカウントの許可を更新してもらうか、代わりにそのタスクを実行してもらってください。

GoFlex Home のパスワードの変更

GoFlex Home のパスワードは、Seagate Dashboard (Windows 専用) にログインする場合や、Seagate Share アプリケーションまたは FTP 接続によって GoFlex Home にログインする場合に使用します。パスワード ヒントはいつでも変更できます。

パスワードを変更するには

1. Seagate Dashboard を開き (25 ページを参照)、**[基本設定]** をクリックします。

   または

   Seagate Share を開いてログインし (28 ページを参照)、**[移動]** をクリックし、続いて **[基本設定]** をクリックします。

2. [基本設定] ページで **[パスワード変更]** をクリックします。

3. 新しいパスワードを入力し、確認のために再度入力します。パスワードは 6 文字以上で、数字を 1 つ含む必要があります。大文字と小文字が区別されます。

4. [**送信する**] をクリックします。

   これでパスワードが変更されました。

GoFlex Home のユーザー設定のカスタマイズ

新しいファイルの共有や、共有の招待状を送信する電子メールアドレスの追加、希望の言語の選択に関するデフォルト設定を自由に変更して、GoFlex Home のアカウントをカスタマイズできます。

GoFlex Home のユーザー設定をカスタマイズするには

1. Seagate Dashboard を開き (25 ページを参照)、**[基本設定]** をクリックします。

   または

   Seagate Share を開いてログインし (28 ページを参照)、**[移動]** をクリックし、続いて **[基本設定]** をクリックします。

2. 基本設定] ページで **[ユーザー]** をクリックします。

3. 必要に応じて基本設定を変更します。

   - **言語**：Seagate Share アプリケーションで使用する言語を設定します。
   - **共有の電子メールの送信者**：共有アイテムを表示するために Seagate Share から送信される招待状の返信用電子メールアドレスを設定します (37 ページ上「共有の作成」を参照)。
   - **[ホームの背景の位置]**：Seagate Share ホーム ページで使用される画像のサイズを設定します (画像がある場合)。ホーム ページで画像を使用しない場合は **[ホームの背景の消去]** をクリックします (詳細は 48 ページ上「写真をホームページの背景として設定」を参照してください)。
   - **ファイルがすでに存在する場合**：ファイルのコピー先または移動先のフォルダにすでに同じ名前のファイルが存在する場合の処理方法を指定します。
   - **デフォルトで新しいコンテンツを他の家族アカウントと共有**：GoFlex Home ネットワーク ストレージ システム上の他のユーザーがデフォルトで新しい共有アイテムにアクセスできるかどうかを設定します。このデフォルト設定は新しい共有アイテムを作成する際に変更できます。
   - **デフォルトで新しいコンテンツをメディア機器と共有**：メディア機器がデフォルトで新しい共有アイテムにアクセスできるかどうかを設定します。このデフォルト設定は新しい共有アイテムを作成する際に変更できます。
   - **オーディオ再生の再開**：フォルダまたは共有アイテムの最初の曲またはビデオから再生を自動的に開始するかどうかを指定します。**[いいえ]** を選択すると、曲またはビデオの最初から再生が再開されます。**[はい]** を選択すると、前回再生を停止した時点から曲またはビデオの再生が自動的に再開されます。
   - **ヘルプのヒントの非表示化**：Seagate Share を起動する度にヒントのボックスが開くかどうかを指定します。
   - **「今後は表示しない」の全面的リセット**：以前無効にしたヘルプ ウィンドウを再び有効にします。

4. [**送信する**] をクリックします。

これで設定が更新されました。

新しい GoFlex アプリケーションのコンピュータへの追加

Seagate Dashboard の一番下のパネルはアプリケーション ストアです。これは、ストレージ デバイス用にコンピュータにインストールするアプリケーションを提供している Seagate のサービスです。

アプリケーション ストアでは、アプリケーションのリストから関心のあるものを試用し、気に入ったものを購入することができます。アプリケーションのリストは定期的にアップデートされますので、最新のバージョンがあるか頻繁に確認してください。

アプリケーションはアプリケーション ストアから入手できますし、スマートフォンやタブレット PC に GoFlex Home フォルダへのリモート アクセス用の GoFlex Access アプリケーションをインストールすることもできます。詳細は 71 ページ上「GoFlex Access の使用」を参照してください。

ヒント：Mac ユーザー — Seagate Dashboard で利用可能なアプリケーションの中には、Memeo Premium Backup など、Mac コンピュータで使用できるものがあります。

多くのアプリケーションは一定期間、無料でインストールして試用できます。無料の試用期間が過ぎると、フル バージョンを購入してインストールするオプションが表示されます。

アプリケーションの試用版についての詳細を見る、またはインストールするには

1. Seagate Dashboard を開きます (25 ページを参照)。
2. アプリケーション ストアで希望のアプリケーションを見つけます。

   ヒント： 利用可能なアプリケーションをすべて表示するには **[すべて表示]** をクリックします。
3. アプリケーションの下にある **[詳細]** をクリックします。

あるいは

[インストール] をクリックして、アプリケーションの無料試用版インストールします。

無料の試用期間が過ぎると、アプリケーションのフル バージョンを購入してインストールかどうかを選択できます。

ユーザー アカウントの追加と管理

このセクションでは、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムに新しいユーザーを追加する方法、および既存のユーザー アカウントの詳細を編集する方法、GoFlex Home からユーザー アカウントを削除する方法について説明します。

注 : このセクションのタスクを実行するには、GoFlex Home のアカウント設定を変更する許可のあるユーザー アカウントが必要です。

GoFlex Home への新しいユーザー アカウントの追加

GoFlex Home にはいつでも新しいユーザーを追加することができます。

ヒント : GoFlex Home には、5 名 (またはコンピュータ 5 台) までアカウントを設定できます。6 名以上のアカウントを作成するには、Seagate Share Pro にアップグレードする必要があります。詳細は 9 ページを参照してください。

Seagate Dashboard からのユーザーの追加

注 : **Mac ユーザー** — GoFlex Home に新しいユーザー アカウントを追加するには Seagate Share を使用する必要があります。62 ページを参照してください。

GoFlex Home に新しいユーザーを追加するには

1. Seagate Dashboard を開きます (25 ページを参照)。
2. ハウツー... パネルで **[ユーザーの追加]** をクリックします。
3. 画面上の指示に従ってソフトウェアをインストールしてください。詳細は 15 ページ上「ステップ 5 : GoFlex Home へのユーザーの追加」を参照してください。

Seagate Share からのユーザーの追加

GoFlex Home に新しいユーザーを追加するには

1. Seagate Share を開いてログインします (28 ページ を参照)。
2. ホーム ページで **[基本設定]** をクリックします。
3. **[Add User (ユーザーの追加)]** をクリックします。
4. [アカウント ユーザー名] フィールドにユーザー名を入力します。

   ユーザー名は文字で始まり、3 文字以上でなければなりません。大文字 / 小文字は区別されません。GoFlex Home では同じ名前を 2 度使用することはできません。
5. ユーザーに対して表示する名前を入力します。この名前は [アカウント ユーザー名] と違うものにすることもできます。

6. 新しいパスワードを入力し、確認のために再度入力します。

   パスワードは 6 文字以上で、数字を 1 つ含む必要があります。大文字と小文字が区別されます。

7. このユーザーにご自身と同様のホーム　ネットワーク管理タスクが実行できるようにするには **[管理者として作成]** を選択します。

8. [**送信する**] をクリックします。

   これでユーザー アカウントが作成されました。GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムにコンピュータが追加され次第、このユーザーは GoFlex Home を使用できるようになります (Windows では 16 ページ、Mac では 23 ページを参照)。

既存のユーザー アカウントの編集または削除

GoFlex Home のユーザー アカウントの詳細はいつでも変更できます。以下の変更が可能です。

- パスワード
- ユーザーが GoFlex Home のアカウント設定を変更できるようにする管理者許可の付与または削除
- GoFlex Home パブリック フォルダへのアクセス権の付与または削除

必要に応じて、GoFlex Home からユーザー アカウントを削除することもできます。これはたとえば家庭内でユーザー アカウントを持つ 5 名以外の誰かがアカウントを使用できるようにしたり、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムへのアクセスが不要になったユーザーのアカウントを閉じる場合に実行します。

既存のユーザー アカウントを編集または削除するには

1. Seagate Dashboard を開き (25 ページを参照)、**[基本設定]** をクリックします。

   または

   Seagate Share を開いてログインし (28 ページを参照)、**[移動]** をクリックし、続いて **[基本設定]** をクリックします。

2. **[ユーザーの編集]** をクリックします。

   [ユーザーの編集] 画面が開きます。

3. ユーザー名を選択して、必要な変更を行い、**[送信]** をクリックします。

   あるいは

   ユーザー名を選択して **[削除]** をクリックし、続いて確認のために **[OK]** をクリックします。

   これでユーザー アカウントが更新または削除されました。特定のユーザーのパスワードを変更した場合は、本人に知らせるのを忘れないようにしてください。

GoFlex Home および接続されたデバイスの管理

このセクションでは、GoFlex Home の適切な維持方法と、GoFlex および USB ドライブを追加および取り外す方法について説明します。

GoFlex Home ソフトウェアのアップデート

新しいバージョンのソフトウェアがリリースされる度にアップデートを行うことで、GoFlex Home を最大限有効に活用できます。

GoFlex Home デバイスのソフトウェアをアップデートするには

1. Seagate Dashboard を開き (25 ページを参照)、**[基本設定]** をクリックします。

   または

   Seagate Share を開いてログインし (28 ページを参照)、**[移動]** をクリックし、続いて **[基本設定]** をクリックします。
2. **[ソフトウェア アップデート]** をクリックします。
3. **[今すぐ確認]** をクリックします。

   アップデートされたソフトウェアがある場合は、画面上の指示に従ってソフトウェアをアップデートします。

GoFlex Home へのストレージ容量の追加

将来 GoFlex Home にストレージ容量を追加する必要が生じた場合は、GoFlex Home に USB ドライブを直接接続するか、新しいまたはさらに大容量の GoFlex Home または GoFlex Desk ドライブにアップグレードすることができます (GoFlex Home のドライブの取り外しおよび交換方法については 66 ページ を参照してください)。

現在のドライブを交換した場合、古いドライブはご家庭のすべてのバックアップ ファイルのアーカイブとして保管しておけば、誰かのコンピュータに問題が発生したり、昔の重要なファイルが上書きまたは削除された場合に利用できます。

GoFlex Home 用の追加の GoFlex ドライブの詳細については、Seagate ウェブサイト (*www.seagate.com*) をご覧ください。

GoFlex Home への USB ドライブの追加

GoFlex Home には、USB フラッシュ ドライブ (別名サム ドライブ) や外付けの USB ハード ドライブなどの追加のストレージ デバイスを接続するための USB ポートが搭載されています。GoFlex Home に接続された USB ドライブは、GoFlex Home の外部ストレージ フォルダとして表示されます。このフォルダは、パブリック、パーソナル、バックアップの各フォルダの隣にあります。

GoFlex Home に USB ドライブを追加するには、GoFlex Home ドッキング ステーションの背面にある USB ポートに直接接続するか、高品質の USB ケーブル (別売り) を使用します。(GoFlex Home に USB ハブを接続して、そこに追加のデバイスを接続することも可能です)。

GoFlex Home からの USB ドライブの取り外し

データの損失やファイルの破損を防ぐため、USB ストレージ デバイスを安全かつ適切にシャットダウンして GoFlex Home ドッキング ステーションから取り外す以下の手順を必ず守ってください。

1. USB デバイス上に開いたファイルや保存を実行中のファイルがないこと、また GoFlex Home に接続されたユーザーがそのデバイスに、またはデバイスからファイルをコピーしていないことを確認します。
2. Seagate Dashboard を開き (25 ページを参照)、**[基本設定]** をクリックします。

   または

   Seagate Share を開いてログインし (28 ページを参照)、**[移動]** をクリックし、続いて **[基本設定]** をクリックします。
3. **[ストレージ デバイス]** をクリックします。

   [ストレージ デバイス] 画面が開きます。
4. シャットダウンするデバイスを選択して **[取り出し]** をクリックし、続いて確認のために **[OK]** をクリックします。

   USB ドライブがシャットダウンしたら、GoFlex Home ドッキング ステーションから安全に取り外せます。

GoFlex Home ドッキング ステーションからの GoFlex Drive の安全な取り外し

データの損失やファイルの破損を防ぐため、GoFlex ドライブを GoFlex Home ドッキング ステーションから取り外す際は、以下の手順を必ず守ってください。

1. GoFlex Home にアクセスしているユーザーがいないことを確認します。GoFlex Home に保存されている写真の表示、ビデオや音楽の再生、その他のファイルを使用中、GoFlex Home フォルダのファイルのコピーなどを実行しているユーザーがいないようにしてください。
2. Seagate Dashboard を開き (25 ページを参照)、**[基本設定]** をクリックします。

   または

   Seagate Share を開いてログインし (28 ページを参照)、**[移動]** をクリックし、続いて **[基本設定]** をクリックします。
3. **[シャットダウン]** をクリックします。

   [シャットダウン] 画面が開きます。
4. **[シャットダウン]** をクリックします。

   GoFlex Home 前面の白いドライブ ライトが点滅して、GoFlex Home がシャットダウン中であることが示されます。シャットダウンが完了すると、両方のライトは消えます。
5. GoFlex ドライブをドッキングステーションのコネクタから持ち上げながら慎重に取り外します。

   GoFlex Home を再び取り付けて再起動する場合は、12 ページ上「ステップ 2 : GoFlex Home の接続」の指示に従います。

GoFlex Home のシャットダウンと再起動

GoFlex Home で小さな問題が生じている場合は、このセクションの指示に従って再起動します。

注 : GoFlex Home を再起動しても、ユーザー設定やドライブのコンテンツが削除されることはありません。

GoFlex Home をシャットダウンして再起動するには

1. GoFlex Home にアクセスしているユーザーがいないことを確認します。GoFlex Home に保存されている写真の表示、ビデオや音楽の再生、その他のファイルを使用中、GoFlex Home フォルダのファイルのコピーなどを実行しているユーザーがいないようにしてください。
2. Seagate Dashboard を開き (25 ページを参照)、**[基本設定]** をクリックします。

   または

   Seagate Share を開いてログインし (28 ページを参照)、**[移動]** をクリックし、続いて **[基本設定]** をクリックします。

3. **[シャットダウン]** をクリックします。

   [シャットダウン] 画面が開きます。

4. **[再起動]** をクリックします。

   GoFlex Home は安全にシャットダウンし、再起動します。完全に起動しネットワークに接続されると、Seagate Dashboard の一番上のドライブ リストに表示されます。また、エクスプローラおよび Finder に GoFlex Home フォルダが表示されます。

GoFlex Home の最初の設定へのリセット

リセットすると、GoFlex Home が最初の工場出荷時の設定に戻ります。GoFlex Home に保存されているファイルはすべて維持され、ファイルやフォルダが削除されることはありませんが、ユーザー アカウントやパスワード、その他のすべての設定が削除されます。

注 : ユーザー アカウントの再作成や GoFlex Home へのコンピュータの再追加、GoFlex Home フォルダへのユーザーの再接続、カスタム設定のやり直しなどの時間のかかる作業を避けるため、リセットは絶対に必要な場合にのみ実行してください。

GoFlex Home をリセットするには

1. GoFlex Home にアクセスしているユーザーがいないことを確認します。GoFlex Home に保存されている写真の表示、ビデオや音楽の再生、その他のファイルを使用中、GoFlex Home フォルダのファイルのコピーなどを実行しているユーザーがいないようにしてください。
2. ペーパークリップを使用して **リセット** ボタンを 10 秒間押し続けます。リセット ボタンは に示されているように GoFlex Home の側面にあります。

   ドライブのライトが白色に点滅すると、GoFlex Home がシャットダウンしていることを示します。シャットダウンが完了すると、両方のライトは消えます。
3. **電源**ボタンを押して GoFlex Home を再起動し、14 ページ上「ステップ 4 : GoFlex Home の設定」の手順に従って GoFlex Home を再びアクティベートし、ホームネット ワークにユーザー アカウントとコンピュータを再び追加します。

   ユーザー名が前回と**全く同じ**になるように作成すると、既存の GoFlex Home フォルダにそのまま接続できます。

   ヒント : GoFlex Cable (別売り) を使用して GoFlex Home をコンピュータに直接接続すると、GoFlex Home 上のすべてのフォルダとファイルにアクセスできます。詳細は *www.seagate.com* をご覧ください。

GoFlex Home の設定および基本設定の管理

GoFlex Home の [基本設定] ページでは、GoFlex Home デバイスの個人設定およびネットワーク設定を管理します。

[基本設定] ページでは、個人情報の変更や、GoFlex Home のユーザー アカウントの編集 (許可を有する場合)、ネットワーク関連の設定の変更が行えるほか、ソフトウェアのアップデートやシャットダウンを適切に行って GoFlex Home デバイスを管理できます。

GoFlex Home の [基本設定] ページは、次の 2 つの方法で開くことができます。

- Seagate Dashboard を開き (25 ページを参照)、**[基本設定]** をクリックします。

  あるいは

- Seagate Share を開いてログインし (28 ページを参照)、**[移動]** をクリックし、続いて **[基本設定]** をクリックします。

[基本設定] ページが開き、一連の設定が表示されます。このセクションでは、この章でまだ扱われていない設定について説明します。

サーバーの基本設定

このセクションでは、Seagate Share の [基本設定] ページの [サーバーの基本設定] エリアで利用できる設定について説明します。

- **ネットワークの共有**：ご家庭のユーザーがエクスプローラまたは Finder を使用して GoFlex Home のパーソナルおよびバックアップ フォルダにアクセスできるかどうか、また GoFlex Home に接続された USB プリンタにアクセスできるかどうかを管理します (41 ページ上「集中管理プリンタの設定」を参照)。
- **UPnP ルーター設定**：Seagate Share がルーターを設定するかどうか、および Seagate Share がルーターの現在の設定を上書きできるかどうかを管理します。

  注 : この設定は、GoFlex Home を設定する際に問題が発生した場合にのみ有効にします。GoFlex Home は大半のホーム ネットワーク機器で特別な設定をせずに使用できます。

- **通知**：不定期のシステム メッセージの送信に使用する電子メール アドレスを設定します。このフィールドに入力した電子メール アドレスには、ドライブがフルになった場合や Seagate Share Pro のサービス契約期限がもうすぐ切れるなど、ドライブの問題がある場合にのみシステム メッセージが送信されます。

- **ネットワーク サービス**：FTP サイトから GoFlex Home に アクセスできるかどうかを管理します。セキュリティ向上のため、特に必要でない限り、または特に必要となるまで FTP アクセスを無効にしておいてください。FTP を有効にすると、ご家庭のユーザーが FTP で GoFlex Home フォルダにファイルをアップロードおよびダウンロードできます。

  FTP アクセスは、ホーム ネットワーク (LAN) 上のコンピュータのみに制限できます。また、インターネット上のどこからでも FTP アクセスができるように設定することも可能です。

- **LAN 接続**：GoFlex Home が自動的に取得する設定を使用してホーム ネットワークに接続するかどうかを管理します (ネットワークの知識があり、業務用ネットワーク機器を自宅で使用している場合や、外出先で GoFlex Home へのアクセスに問題が発生する場合以外は、**[IP アドレスを自動的に取得する]** を **[はい]** に設定します。他の設定を行う必要はありません。)

  GoFlex Home の LAN 接続を手動で設定する必要がある場合は、**[IP アドレスを自動的に取得する]** で **[いいえ]** を選択し、表示されるフィールドに必要な情報をすべて入力します。

  - **サーバー IP アドレス**：GoFlex Home の固定 IP アドレスを設定します。ご利用の ISP (インターネット サービス プロバイダ) から固定 IP アドレスを取得し、デフォルトでボックスに表示される動的 IP アドレスの置き換えに使用します。

  - **サーバー ネットマスク**：ネットワークの分割された部分であるサブネットのアドレス範囲を指定するサブネット マスクを設定します。サブネット内のアドレスに送信されたデータ (たとえばお使いのコンピュータと GoFlex Home 間) は、ネットワーク内に送られます。サブネット外のアドレスに送信されたデータ (たとえばリモート ユーザーと GoFlex Home 間) は、インターネットに送られます。ノード数が 255 未満のホーム ネットワークの大半は、**netmask.24** を使用します。

  - **ゲートウェイ**：GoFlex Home からインターネットにデータを送るデバイス (通常はお使いのルーター) の IP アドレスを設定します。

- **日時**：GoFlex Home で使用される日時を管理します。GoFlex Home がインターネット タイム サーバーを使用してインターネットから自動的に日時を取得するように設定するか、手動で設定することができます。**[インターネットから日時を設定]** を **[はい]** に設定した場合は、デフォルトの NTP (ネットワーク タイム プロトコル) サーバーを選択することが推奨されます。

- **リモート アクセス**：有効になっている場合、インターネットを介してどこからでも GoFlex Home にアクセスできます。GoFlex Home の設定時に自動的に有効に設定されています。この設定を変更することでリモート アクセスを無効にできます。

管理設定

このセクションでは、Seagate Share の [基本設定] ページの [管理] エリアで利用できる設定について説明します。

- **新しいユーザーの追加**：62 ページを参照してください。
- **ユーザーの編集**：63 ページを参照してください。
- **シャットダウン**：66 ページを参照してください。
- **ソフトウェア アップデート**：64 ページを参照してください。
- **GoFlex Home プレミアム サービス契約**：Seagate Share を Seagate Share Pro にアップグレードします。年間契約でご利用いただけるプレミアム サービスのオプションです。詳細は 9 ページを参照してください。
- **ComputersBackup**：ComputersBackup (設定時に Mac にインストールされた場合) が、Time Machine を使用してコンピュータ上のファイルを GoFlex Home にバックアップするようにできます。コンピュータのバックアップ機能を設定する前に、コンピュータバックアップを有効にしてパスワードを作成する必要があります。コンピュータのバックアップ機能を設定する際に、パスワードが必要となります。

  [消去] をクリックすることで、すべてのバックアップ データを GoFlex Home から削除できます。

  注意：**バックアップを「消去」すると、(ご自身のバックアップ ファイルだけでなく) すべての GoFlex Home ユーザーのすべてのバックアップ データが削除されますので、ご注意ください。**

- **ストレージ デバイス**：GoFlex Home から USB ドライブを安全に取り外せるようにします (65 ページを参照)。また、Windows 用に USB ドライブを NTFS (New Technology File System) にフォーマットし直せるようにします。

  注意：**USB ドライブをフォーマットすると、既存のファイルはすべて削除されます。**

7. GoFlex Access の使用

GoFlex Access™ アプリがあれば、GoFlex Home から iOS または Android オペレーティング システムを実行しているスマートフォンやタブレットにコンテンツをストリーミングできます。

GoFlex Access について

GoFlex Access アプリがあれば、GoFlex Home ネットワーク ストレージ システム上に保存されているあらゆる写真や映画、音楽、ドキュメントにリモート アクセスすることができます。アプリを起動してログインするだけでどこからでもファイルへのアクセスと共有が可能ですが、その際 Wi-Fi または 3G/4G の接続が必要です。

GoFlex Access を使用すると次が可能です。

- Wi-Fi または 3G/4G 接続があるところならどこからでも自宅に保存されているファイルにアクセス
- スマートフォンやタブレットから保存されている写真を表示
- BGM 入りの写真のスライドショーを作成
- ドキュメントの共有
- ビデオや音楽のストリーミング (カバー アートを含む)

注 : GoFlex Access はストリーミング専用のアプリです。GoFlex Home とモバイル機器間のコンテンツのアップロードやダウンロードはサポートしません。

GoFlex Access をデバイスにインストールする

スマートフォンやタブレット PC 用の GoFlex Access を使用するには、次が必要です。

- Apple® iOS 4.3 またはそれ以上
- Android™ 2.2 またはそれ以上

Android デバイスの場合、Adobe® AIR® アプリのインストールが必要です。

1. デバイスのアプリケーション ストアやマーケットプレイスを開き、「seagate」で検索する。
2. デバイス用のリモート アクセス アプリケーションをインストールする。

注 : アプリケーション ストアに使用しているデバイス用の GoFlex Access がない場合は、まだ当該デバイス用のアプリケーションはないということです。

デバイスから GoFlex Home に接続する

1. GoFlex Access アプリをインストールしたら、デバイスで開く。
2. 設定で GoFlex Home につけた名前を入力する。
3. GoFlex Home にログインするためのユーザー名とパスワードを入力する。

ビデオの再生

GoFlex Access アプリでは次の形式のビデオをストリーミングできます。

- H.264 ビデオ (最大 1.5 Mbps、640 X 480 ピクセル、毎秒 30 フレーム)、H.264 バージョンの Low-Complexity ベースライン プロファイル、AAC-LC オーディオ (最大 160 Kbps、48kHz、ステレオ オーディオ)、.m4v、.mp4、.mov ファイル形式
- H.264 ビデオ (最大 2.5 Mbps、640 X 480 ピクセル、毎秒 30 フレーム)、レベル 3.0 までのベースライン プロファイル、AAC-LC オーディオ (最大 160 Kbps、48kHz、ステレオ オーディオ)、.m4v、.mp4、.mov ファイル形式
- MPEG-4 ビデオ (最大 2.5 Mbps、640 X 480 ピクセル、毎秒 30 フレーム、シンプル プロファイル、AAC-LC オーディオ (最大 160 Kbps、48kHz、ステレオ オーディオ)、m4v、.mp4、.mov ファイル形式

注 : GoFlex Access アプリは上記形式のいずれにも該当しないビデオはストリーミングできません。ファイル形式が .mkv、.avi、.wmv、.3gp、.vob、.m2ts か、その他サポートされていない形式で GoFlex Access アプリを使用してストリーミングする場合は、手動でサポートされているファイル形式に変換することができます。ビデオのファイル形式を変換するソフトウェアはたくさんあり、無料のものもあります。これらを使用してビデオ ファイルをサポートされている形式に変換してください。

再生時にビデオがつっかえる場合は、スマートフォンまたはタブレットを再起動します。再起動すると、メモリとシステム リソースに空きスペースができます。ネットワーク トラフィックの増加やダウンロード スピードの遅さがビデオのつまる原因かもしれませんので、GoFlex Home のアップロード スピードやスマートフォンまたはタブレットのダウンロード スピードも確認してください。3G 接続を使用している場合、可能であれば Wi-Fi 接続に変更してみます。

音楽の再生

GoFlex Access アプリがあれば、.mp3 形式の音楽ファイルのストリーミングが可能です。Android バージョンのアプリをご利用の場合は、他のアプリの実行中または写真のスライドショーの再生中でも、音楽をストリーミングしてバックグラウンドで再生することができます。

写真の表示

GoFlex Access があれば、GoFlex Home に保存されている写真をスマートフォンやタブレットで表示することが可能です。スクロールしながら一つ一つ表示したり、スライドショーで表示することができます。

スライドショーを開始するには、写真を開き右上の **再生**ボタンを押します。保存されている写真が順番に表示され 5 秒ごとに新しい写真に変わります。写真のスライドショー中に音楽を再生する場合は、まず音楽の再生を始めてから写真を検索しスライドショーを開始します。

保護されたコンテンツを iTunes で再生する

iTunes Store で購入したビデオは Digital Rights Managment (DRM) で保護されており、再生が承認された iOS デバイスでなければ再生できません。この種のビデオを再生するには、ビデオの購入アカウントに iOS デバイスを承認する必要があります。またすでに購入されているため iTunes に同期されていなければなりません。

iTunes Store で購入した音楽はほとんどの場合 DRM で保護されていないため、制限なしに再生できます。iTunes Store で購入し DRM で保護されている音楽ファイルの場合は、ご利用の iOS デバイスに同期すれば GoFlex Access を使用してその iOS デバイスで再生できるようになります。

iTunes Store で購入し DRM で保護されたファイルは Android バージョンの GoFlex Access アプリでは再生できません。

8. 問題の解決

GoFlex Home はプラグ アンド プレイ対応デバイスです。しかし、状況によっては設定プロセスで問題が発生する場合があります。設定中に問題が発生した場合に役立つトラブルシューティングのヒントを以下にまとめました。

- 付属の電源アダプタが GoFlex Home と電源に接続されていることを確認します。電源タップを使用する場合は、スイッチが入っていることを確認します。
- ネットワーク ケーブルが GoFlex Home の Ethernet ポートと、ネットワーク ルーターの有効なポートにそれぞれ接続されていることを確認します。

  ネットワーク ケーブルの接続に問題がないのに、ライトが黄色に点灯している場合は、ネットワーク ケーブルまたは Ethernet ポートが正常に機能していない可能性があります。ネットワーク ケーブルをルーターの別のポートに接続し、テストしてください。それでも接続されない場合は、Ethernet ケーブルを替えて接続してみます。

  ルーターのスイッチが入っていることを確認します。
- ルーターからネットワーク上のコンピュータに IP アドレスが割り当てられ (DHCP)、この DHCP がルーターで有効になっていることを確認します。通常は、DHCP はホーム ネットワーク上で有効になっています。有効になっていないと、GoFlex Home への接続に問題が発生することになります。ルーター上で DHCP を有効にする方法については、ルーターの取扱説明書を参照してください。
- ホーム ネットワークがダウンまたは無効になっていないこと、また、インターネット サービスに問題がないことを確認します。

一般的な問題と解決策

このセクションでは、よくみられる問題を解決する方法を紹介します。

新しいユーザー アカウントを作成できません。

作成できるユーザー アカウントの最大数を超えている場合があります。GoFlex Home で作成できるユーザー アカウントの数は、GoFlex Home を最初に設定するホーム ネットワーク管理者を含めて、5 つまでです。新しいユーザー アカウントを作成するには、既存のアカウントを削除する (たとえば、使用しなくなった家族のユーザー アカウント) 必要があります。または Seagate Share Pro にアップグレードするとユーザー アカウントの数に制限はありません。詳細は 9 ページを参照してください。

コンピュータから GoFlex Home に接続できません。

コンピュータに GoFlex Home ソフトウェアをインストールしたにもかかわらず、GoFlex Home に接続できない場合は、ホーム ネットワークが正常に機能していることと、GoFlex Home デバイスが適切に接続され、電源が入っていることを確認してください。付属の Ethernet ケーブルを使って GoFlex Home とルーターが接続されていることを確認します。

他のコンピュータから問題なく GoFlex Home に接続できる場合は、接続できるコンピュータの最大数を超えている場合があります。GoFlex Home にはコンピュータ 5 台分のラインセンスが含まれています。別のコンピュータを追加するには、既存のユーザー アカウントを削除することが必要です (コンピュータの接続が切断されます)。または、Seagate Share Pro にアップグレードすると、ユーザー アカウントの数に制限はありません。詳細は 9 ページを参照してください。

アンチウィルスやファイアウォールといったソフトウェアは、セキュリティ上の理由からネットワーク トラフィックをブロックします。そうしたソフトウェアをネットワーク上で起動させている場合は、いずれかのソフトウェアが通信をブロックしているかどうかを確認します。必要に応じて、GoFlex Home サービスにファイアウォールの例外を設定します。ファイアウォールの例外を追加する必要のある GoFlex Home サービスは memeo.exe、hipserv.exe、dashboard.exe です。

GoFlex Home/ ユーザー アカウントに希望している名前が使用できません。

GoFlex Home デバイスには、世界中で他のどのデバイスにも使用されていない、まったく固有の名前をつけることが必要です。固有な名前にするために、希望する名前を多少変更することが必要な場合があります。これは、オンラインでまだ使用されていないユーザー名や電子メール アドレスを選択する場合と同じです。固有であるかどうか確認するには、[**Check Availability (名前を確認)**] ボタンを使用してください。

また、GoFlex Home の名前は文字から始まり、最低 3 文字の長さが必要です。文字、数字、ダッシュ、ピリオド、アンダースコア (_) を使用できます。スペースを含むことはできません。

GoFlex Home ネットワーク ストレージ システム内では、コンピュータやパスワードが異なっている場合でも、同じ名前のユーザー アカウントは作成できません。

Memeo Instant Backup を使用する場合、GoFlex Home に 4 台以上のコンピュータをバックアップできますか。

GoFlex Home では、3 台までのコンピュータが Memeo Instant Backup にアクセスすることができます。4 台以上のコンピュータを追加するためには、Memeo Premium Backup にアップグレードすることが必要です。詳細は、Seagate Dashboard Application Store の Premium Backup の下にある [**詳細**] をクリックしてください。

ホーム ネットワーク管理者ですが、GoFlex Home のパスワードを忘れてしまいました。リセットする方法を教えてください。

ホーム ネットワーク管理者 (最初に GoFlex Home を設定したユーザー) が GoFlex Home のパスワードを忘れた場合は、以下の方法でパスワードをリセットします。

1. GoFlex Home にアクセスしているユーザーがいないことを確認します。GoFlex Home に保存されている写真の表示、ビデオや音楽の再生、その他のファイルを使用中、GoFlex Home フォルダのファイルのコピーなどを実行しているユーザーがいないようにしてください。
2. クリップを使用して、**リセット** ボタンを 3 秒間押し続けます。リセット ボタンは、に示されているように、GoFlex Home ドックの側面にあります。

   注意 : リセット ボタンは 5 秒以上押し続けないようにしてください。リセット ボタンを 10 秒間押し続けると、GoFlex Home のカスタム設定がすべて消去されます (67 ページを参照)。

   ドライブのライトが白色に点滅すると、GoFlex Home がシャットダウンしていることを示します。シャットダウンが完了すると、両方のライトは消えます。
3. **電源**ボタンを押して、デバイスが自動的に再起動しない場合は、GoFlex Home を再起動します。
4. コンピュータで Web ブラウザ (Explorer や Safari など) を開き、GoFlex Home の IP アドレスを次の形式で入力します。

   http:\\GoFlexHomeIPaddress

   例えば、

   http://192.168.0.12/

   Windows オペレーティング システムを稼動しているコンピュータ上で GoFlex Home の IP アドレスを確認するには、ネットワーク デバイスのリストで GoFlex Home を検索し、そのプロパティを確認します。(Windows XP で GoFlex Home がネットワーク デバイス リストに表示されない場合は、[マイ ネットワーク] の [**ネットワークに接続された UPnP デバイスのアイコンを表示**] をクリックしてから、画面の指示に従ってください。)

   Mac オペレーティング システムを稼動しているコンピュータ上で GoFlex Home の IP アドレスを検索するには、Finder の Network Utility を使用します ([**Applications**] > [**Utilities**])。

GoFlex Home が自動的にシャットダウンしてしまいます。

GoFlex Home には節電機能があり、12 分間何も操作が行われないと、スタンドバイ状態になります。ネットワーク ストレージ システム上のユーザーがフォルダやファイルにアクセスすると、自動的にアクティブ モードに戻ります。

設定中、Seagate Dashboard に他のアカウントからログインしてしまいました。どうすればいいですか。

Seagate Dashboard ではユーザーを変更することが可能です。詳細は 27 ページ上「Seagate Dashboard にログイン」を参照してください。

または、Seagate Share を開き (28 ページを参照)、[**Sign Out (サイン アウト)**] をクリックしてから、ログインし直してください。

使用しているメディア プレーヤーが GoFlex Home を検出できない理由は何ですか。

メディア プレーヤーは次の接続技術のどれかに対応していることが必要です。

- UPnP-AV (Universal Plug-and-Play Audio and Video)
- DLNA (デジタル リビング ネットワーク アライアンス)
- Windows メディア接続

GoFlex Home に大量のファイルを保存していると、インデックス処理およびメディア プレーヤーで表示可能にするためのファイル処理に時間が掛かります。メディア デバイスが GoFlex Home を検出できない場合は、次のトラブルシューティングをお試しください。

- メディア プレーヤーが GoFlex Home 上のデジタル メディア ファイルを検出して再生する前に、Seagate Share で **[Share with Media Devices (メディア デバイスを共有)]** を選択していることを確認します。詳細は 43 ページ上「デジタル メディア プレーヤーやゲーム コンソールでファイルを利用する」を参照してください。
- ルーターで UPnP が有効になっていることを確認します。UPnP を有効にする方法については、ルーターの取扱説明書を参照してください。さならるトラブルシューティングが必要な場合は、support.goflexhome.hipserv.com を参照してください。ガイド付き設定ツールも含まれています。

黄色の GoFlex Home インジケーター ライトが点灯している理由は何ですか。

GoFlex Home が電源とルーターに接続されているのに、前面にある上部ライトが緑色でない場合は、次のトラブルシューティングをお試しください。

- 付属の電源アダプタが GoFlex Home と電源に接続されていることを確認します。電源タップを使用する場合は、スイッチが入っていることを確認します。
- ネットワーク ケーブルが GoFlex Home の Ethernet ポートと、ネットワーク ルーターの有効なポートにそれぞれ接続されていることを確認します。

  ネットワーク ケーブルの接続に問題がないのに、GoFlex Home の前面にある上部のライトが黄色の場合は、ネットワーク ケーブルまたは Ethernet ポートが正常に機能していない可能性があります。ネットワーク ケーブルをルーターの別のポートに接続し、テストしてください。それでも接続されない場合は、別の Ethernet ケーブルを試すか、別のネットワークに接続してみます。

- ルーターのスイッチが入っていることを確認します。
- ルーターからネットワーク上のコンピュータに IP アドレスが割り当てられ (DHCP)、この DHCP がルーターで有効になっていることを確認します。通常は、DHCP はホームネットワーク上で有効になっています。有効になっていないと、GoFlex Home への接続に問題が発生することになります。ルーター上で DHCP を有効にする方法については、ルーターの取扱説明書を参照してください。
- アンチウィルスやファイアウォールといったソフトウェアは、セキュリティ上の理由からネットワーク トラフィックをブロックします。そうしたソフトウェアをネットワーク上で起動させている場合は、いずれかのソフトウェアが通信をブロックしているかどうかを確認します。

  必要に応じて、GoFlex Home サービスにファイアウォールの例外を設定します。ファイアウォールの例外を追加する必要のある GoFlex Home サービスは memeo.exe、hipserv.exe、dashboard.exe です。

ルーターで UPnP が有効になっていることを確認します。UPnP を有効にする方法については、ルーターの取扱説明書を参照してください。さならるトラブルシューティングが必要な場合は、www.support.goflexhome.hipserv.com を参照してください。ガイド付き設定ツールも含まれています。

- ルーターが UDP トラフィックをブロックしていないことを確認します。ブロックしている場合は、ルーターのポートを開く必要があります。方法はルーターの取扱説明書を参照してください。
- 電源ボタンを押して GoFlex Home を一度オフにし、再度オンにします。
- コンピュータのウェブ ブラウザを開き、お気に入りのサイトにアクセスを試行し、インターネット接続が正常に動作していることを確認します。

それでも前面にある上部ライトが黄色の場合は、インターネット接続に問題があるか GoFlex Home がサービスに接続されていないことを意味しています。

GoFlex Home ライトのステータス

GoFlex Home ドックの前面にあるライトは、色を変えて点滅することにより、ドライブやデバイスのステータスを示します。このセクションでは、ライトの意味や問題が発生した場合の対処方法を説明します。

表 1: GoFlex Home のライト (上)

状態	ステータス
緑色に点滅	起動中
緑色に点灯	ネットワークに接続した状態で、使用可能
黄色に点滅	ネットワークに接続していない状態

GoFlex Home のライトが問題を示す場合は、以下を確認します。

- ドライブがドックに正常かつ完全に接続されていること。
- ホーム ネットワークがダウンまたは無効になっていないこと。(GoFlex Home ドックの背面にあるライトを確認してください。点灯せずに点滅している場合、GoFlex Home はネットワークに接続していません。)
- GoFlex Home をルーターに接続している Ethernet ケーブルが破損していないこと。
- インターネット接続がダウンまたは無効になっていないこと。(ブラウザを開いて確認します。)

表 2: ドライブ ライト (下)

状態	ステータス
白色に点灯	ドライブがインストールされた状態で、使用可能
オフ	ドライブが正常にインストールされていないか、問題が発生している

ドライブのライトが問題を示す場合は、以下を確認します。

- ドライブがドックに正常かつ完全に接続されていること。
- ドックやドライブが破損していないこと。

ヘルプ情報の検索

GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムは簡単に使用できますが、問題が発生する場合もあります。GoFlex Home ネットワーク ストレージ システムの設定や使用中に問題が発生した場合は、*www.seagate.com/goflexhomesupport* をご覧ください。

索引

Numerics

3D で表示 48

A

Apps
  スマートフォンやタブレットでの GoFlex Access のインストール 71

C

ComputersBackup
  Seagate Share 70
  インストール 20

Cooliris 9, 29, 48

Cooliris をゲット 48

D

Dashboard.Seagate Dashboard を**参照**

DLNA 43

F

Facebook での共有 39

Facebook での写真の共有 38

Facebook、写真のコピー 38

Flickr での共有 40

Flickr での写真の共有 39

Flickr、写真のコピー 39

G

GoFlex Access
  システム要件 7

GoFlex Home
  FTP アクセス 57
  GoFlex ドライブの取り外し 65
  Mac での設定 19
  Mac でのソフトウェアのインストール 19
  Mac の追加 22
  PC の追加 15
  Time Machine の設定 21
  USB ドライブの追加 64
  USB ドライブの取り外し 65
  Windows での設定 13
  Windows でのソフトウェアのインストール 12
  新しいアプリケーションの追加 61
  オンライン サポート 79
  システム設定のカスタマイズ 68
  シャットダウン 66
  接続 12
  設定のカスタマイズ 59
  ソフトウェアのアップデート 64
  デバイス名 14, 20
  登録 14, 20
  パーソナル フォルダ 11, 31
  パスワードの変更 59
  バックアップ フォルダ 11, 31
  パブリック フォルダ 11, 31
  フォルダ 11, 18, 31
  プライバシー 31
  容量の追加 64
  ライト 7, 8, 78
  リセット 66, 67

GoFlex Home Agent 18
  インストール 20

GoFlex Home アプリケーションの追加 61

GoFlex Home ソフトウェアのアップデート 64

GoFlex Home デスクトップ アプリケーションのインストール 20

GoFlex Home のカスタマイズ 59

GoFlex Home の再起動 66

GoFlex Home のシャットダウン 66

GoFlex Home の接続 12

GoFlex Home の設定
  Mac 19
  Windows 13

GoFlex Home の登録 14, 20

GoFlex Home のリセット 67

GoFlex Home プレミアム サービス契約 70

GoFlex Home への Mac の追加 22

GoFlex Home への PC の追加 15

GoFlex Home へのファイルのアップロード 31

GoFlex Home へのファイルのコピー 31

GoFlex Home への容量の追加 64

GoFlex HomeMac 用デスクトップ アプリケーション 20

GoFlex ドライブの取り外し 65

H

hipserv 78

I

Instant Backup 34

IP アドレス、検索 58, 76

IP アドレスを自動的に取得する 69

iTunes 45

L

[LAN 接続] 設定 69

LAN への FTP アクセスの有効化 58

LED/ ライト 7, 78

M

Mac

- GoFlex Home Agent 18
- GoFlex Home ソフトウェアのインストール 19
- GoFlex Home デスクトップ アプリケーションのインストール 20
- GoFlex Home の設定 19
- GoFlex Home への追加 22
- SmartFolderShortcut 18
- SmartWebShortcut 18
- Time Machine の設定 21
- 映画やビデオの再生 36
- 音楽の再生 36
- システム要件 7
- 写真の表示 36
- ファイルを開く 36

Mac での GoFlex Home ソフトウェアのインストール 19

Memeo Instant Backup 33

N

NTP 57, 69

P

PC

- GoFlex Home の設定 13
- GoFlex Home への追加 15
- システム要件 6

R

Really Simple Syndication。RSS を**参照してください**

RSS フィード 40

RSS フィードでの写真の共有 40

RSS の定義 9

S

Seagate Dashboard 14

- GoFlex Home へのファイルのコピー 32
- 新しいアプリケーションの追加 61
- アプリケーション ストア パネル 26
- 機能 26
- システム トレイ アイコン 25
- ソフトウェアのアップデート 27
- デスクトップ アイコン 25
- ドライブ パネル 26
- ナビゲート 25
- ハウツー ... パネル 26
- ファイルへのアクセス 35
- ヘルプ 26
- [変更] ボタン 26
- マイ アプリケーション パネル 26
- ユーザー アカウントの追加 14, 62
- ユーザーの変更 26
- ログイン 16, 26

Seagate Dashboard でのユーザー変更 26

Seagate Dashboard の How to (ハウツー) パネル 26

Seagate Dashboard のアップデート 27

Seagate Dashboard の起動 14, 25

Seagate Dashboard のドライブ パネル 26

Seagate Dashboard の [変更] ボタン 26

Seagate Dashboard のマイ アプリケーション パネル 26

Seagate Dashboard へのサインイン 26

Seagate Dashboard へのログイン 16, 26

Seagate Share

- Cooliris 48
- Facebook への写真のコピー 38
- Flickr への写真のコピー 39
- GoFlex Home プレミアム サービス契約 70
- GoFlex Home へのファイルのコピー 32
- iTunes を使用するための設定 45
- RSS での写真の共有 40
- SmartWebShortcut 18
- [移動] メニュー 29
- 映画やビデオの再生 46

音楽の再生 45
管理設定 69
機能 30
共有 37
共有アイテムの作成 37
共有アイテムの削除 56
共有アイテムの表示 38, 53
共有アイテムへのアクセス 53
共有の管理 52
共有パネル 29, 53
[共有] ページ 53
[共有] ページを開く 53
検索 / 表示ツールバー 29
コンテンツ パネル 29
サーバーの基本設定 68
サインイン 27
写真の回転 47
写真のスライドショー表示 47
写真の表示 47
新規フォルダへのファイルの移動 50
電子メール アドレス ブックの設定 56
ナビゲーション ツールバー 29
ナビゲート 29
開く 27
ファイルおよびフォルダでの作業 29
ファイルのコピー 50
ファイルの削除 52
ファイルのダウンロード 51, 55
ファイルへのアクセス 35
ファイルへのキャプションの追加 51
ファイル名の変更 50
フォルダの移動 49
フォルダのコピー 49
フォルダの削除 49
フォルダの追加 49
フォルダへのファイルの追加 50
フォルダ名の変更 50
ヘルプ 29
ホームページの背景の作成 48
メイン パネル 29
メニュー 29, 30
メニューを開く 30
矢印ボタン 32
ユーザー アカウントの追加 62
Seagate Share Pro 8
Seagate Share からのファイルの削除 52
Seagate Share からのファイルのダウンロード 51
Seagate Share でのキャプションとタグの追加 51
Seagate Share でのスライドショー 47
Seagate Share でのファイルのコピー 50
Seagate Share でのファイル名の変更 50
Seagate Share でのフォルダの移動 49
Seagate Share でのフォルダのコピー 49
Seagate Share でのフォルダ名の変更 50
Seagate Share の起動 27
Seagate Share のコンテンツ パネル 29
Seagate Share のフォルダへのファイルの追加 50
Seagate Share のメイン パネル 29
Seagate Share のメニュー 30
Seagate Share へのサインイン 27
Seagate Share からのフォルダの削除 49
Seagate Share へのフォルダの追加 49
Seagate Share へのログイン 27
Seagate Share メニューの起動 30
Seagate Share
  ファイルへのタグの追加 51
SmartFolderShortcut 18, 31
  インストール 20
  ファイルへのアクセス 36
SmartWebShortcut 18, 28
  インストール 20

T

Time Machine 21
Time Machine の設定 21

U

UPNP ルーター設定 68
UPnP-AV 43
USB ドライブ
  GoFlex Home への追加 64
  GoFlex ドライブからの取り外し 65
  Seagate Share でのフォーマット 70
USB ドライブの取り外し 65
USB プリンタ、設定 41

W

Windows
- GoFlex Home の設定 13
- GoFlex Home へのコンピュータの追加 15
- ソフトウェアのインストール 12

Windows での GoFlex Home ソフトウェアのインストール 12

あ

新しいユーザーの追加 62

新しい連絡先の作成 57

アプリケーション ストア 61

アプリケーション ストア パネル 26

アプリケーション、新規追加 61

い

[移動] メニュー 29

インターネットから日時を設定 69

インターネットへの FTP アクセスの有効化 58

え

映画
- Seagate Share での再生 46
- 再生 35

映画やビデオの再生 35, 36

お

[オーディオ再生の再開] 設定 60

音楽
- iTunes での再生 45
- Seagate Share で再生 45
- 音楽の再生 35

音楽の再生 35, 36, 45

か

外出先からのファイル アクセス 36

家族アカウントと共有 37

カット＆ペースト 50

カバー 29

管理者として作成 63

管理設定 69

き

基本設定
- ComputersBackup 設定 70
- GoFlex Home のシャットダウン 66
- LAN 接続 68, 69
- UPNP ルーター設定 68
- USB ドライブの取り外し 65
- 新しいユーザーの追加 62
- 管理設定 69
- [基本設定] ページを開く 68
- サーバーの基本設定 68
- ストレージ デバイス 70
- ソフトウェア アップデート 64
- 日時 69
- ネットワーク サービス 68
- ネットワーク共有 68
- パスワードの変更 59
- ユーザー設定 60
- ユーザーの編集 63

Seagate Share
- [基本設定] ページを開く 68

キャプション 51

共有
- 作成 37
- 定義 37
- アクセス 53
- カバー アートの作成 55
- 共有の無効化 54
- 検索 53
- 削除 56
- 誰かを共有に招待する 54
- 電子メール アドレス ブックの設定 56
- 名前変更 55
- 非共有の共有の作成 54
- 表示 38, 53
- 開く 38, 53
- ファイルの削除 53
- ファイルのダウンロード 55
- ファイルの追加 53

共有アイテムからのファイルの削除 53
共有アイテムからのファイルのダウンロード 55
共有アイテムの削除 56
共有アイテムの作成 54
共有アイテムの名前の変更 55
共有アイテムへのアクセスの無効化 54
共有期限日 37
共有の電子メール アドレス ブック 56, 68
[共有の電子メールの送信者] 設定 60
共有パネル 29
共有ファイルの追加 53
共有用カバー アート 55
共有用カバーとして使用 55
共有を目的とした追加 54
許可 15, 63
け
ゲートウェイ 69
ゲーム機 42
言語の設定 60
検索 / 表示ツールバー 29
こ
コピー&ペースト 50
[「今後は表示しない」の全面的リセット] 設定 60
コンテンツのロード 32
さ
サーバー IP アドレス 69
サーバー ネットマスク 69
サーバーの基本設定 68
再起動 67
削除 52
さらなる共有オプション 37
し
システム メッセージ用電子メール アドレス 20
システム メッセージ用の電子メール アドレス 14
システム要件 6
自宅でのファイル アクセス 34
自動バックアップ 33
写真
  Cooliris での表示 48
  Facebook での共有 38
  Flickr での共有 39
  RSS フィードでの共有 40
  Seagate Share での回転 47
  Seagate Share での表示 47
  共有用カバー アートの作成 55
  スライドショーの表示 47
  表示 35, 36
  ホームページの背景の作成 48
写真の回転 47
写真の表示 35, 36
シャットダウン 66
シャッフル 29
集中印刷 41
手動アップロード 32
消去 70
す
ストレージ デバイス 65, 70
スライドショー 47
そ
ソーシャル ネットワーキング サイト 39
ソフトウェア、アップデート 27, 64
ソフトウェアのアップデート 64
ソフトウェアのインストール
  Mac 19
  Windows 12
た
ダウンロード 52, 56
ダウンロードの許可 38
タグ 51
  定義 51
誰かを共有に招待する 54
つ
[通知] 設定 68
て
デジタル ビデオ プレーヤー 42
[デフォルトで新しいコンテンツをメディア機器と共有] 設定 60

と
ドライブ
GoFlex Home ドライブの交換 64
GoFlex Home ドライブの取り外し 65
GoFlex Home の再起動 66
GoFlex Home のシャットダウン 66
USB ドライブの追加 64
USB ドライブの取り外し 65
USB ドライブのフォーマット 70
ドラッグ&ドロップ 33
な
ナビゲーション ツールバー 29
名前変更 50, 51, 55
に
[日時] 設定 69
ね
[ネットワーク サービス] 設定 68
[ネットワークの共有] 設定 68
は
パーソナル フォルダ 11, 31
パスワード 15
トラブルシューティング 75
パスワードの変更 59
ユーザー アカウント 14, 20
パスワードの変更 59
バックアップ フォルダ 11, 31
パブリック フォルダ 11, 31
ひ
左方向に回転 47
ビデオ
Seagate Share での再生 46
再生 35
Seagate Dashboard
開く 25
ふ
ファイル
FTP でのアクセス 57
GoFlex Home へのアップロード 31
GoFlex Home へのコピー 31
Seagate Dashboard からのアクセス 35
Seagate Share からのアクセス 35
Seagate Share からの削除 52
Seagate Share からのダウンロード 51
Seagate Share での移動 50
Seagate Share でのコピー 50
Seagate Share での作業 29
Seagate Share での名前の変更 50
Seagate Share のフォルダへの追加 50
SmartFolderShortcut からのアクセス 36
共有アイテムの作成 37
共有 36
共有アイテムからの削除 53
共有アイテムからのダウンロード 55
ゲーム機の使用 42
自宅でのアクセス 34
自動バックアップ 33
バックアップ 33
メディア機器の使用 42
リモート アクセス 36
ファイルの共有 36
ファイルのバックアップ 33
トラブルシューティング 75
ファイルへのキャプションとタグの追加 51
ファイルを開く 35, 36
フォルダ
Seagate Share からの削除 49
Seagate Share での移動 49
Seagate Share でのコピー 49
Seagate Share での作業 29
Seagate Share での名前の変更 50
Seagate Share でのファイルの追加 50
Seagate Share への追加 49
Seagate Share でのファイルの移動 50
プライバシー 31
プリンタ、設定 41
へ
ヘルプ 79
Seagate Dashboard 26
Seagate Share 29
[ヘルプのヒントの非表示化] 設定 60
ほ
ホーム ネットワーク管理者許可 15, 63
[ホームの背景の位置] 設定 60

ホームページ
  背景画像の位置設定 60
  背景画像の追加 48
ホームページの背景として使用 48
み
右方向に回転 47
皆との共有 38
め
メディア プレーヤーとの共有 38
メディア機器との共有 44
メディア機器 42
  例 43
メディア機器との共有 42, 44, 46
ゆ
ユーザー
  トラブルシューティング 74
  ユーザー アカウントの削除 63
  ユーザー アカウントの編集 63
ユーザー アカウント 14, 20
  追加 14, 62
  パスワードのヒント 15
  ホーム ネットワーク管理者許可 15, 63
ユーザー アカウントの削除 63
ユーザー アカウントの作成 14, 20
ユーザー アカウントの追加 14, 62
ユーザー アカウントの編集 63
ユーザーの追加 62
ユーザーの編集 63
友人との共有 37, 57
り
リセット ボタン 67
リモート アクセス
  GoFlex Access アプリからの接続 72
[リモート アクセス] 設定 69
れ
連絡先の削除 57
連絡先の編集 57